

らくらくスマートフォン

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

かんたん操作ガイド **F-52B**

**本端末をお使いになる前に、
「最初にお読みください」(→p.3)を必ずご覧ください。**

詳しい操作説明や本書の最新の内容については、本端末に搭載の「使いかたガイド」またはドコモのホームページ掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

ごあいさつ

「らくらくスマートフォン F-52B」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

『かんたん操作ガイド』（本書）は、代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。本書に沿って操作することで、F-52Bの基本的な機能が使えるようになります。

また、らくらくスマートフォンには、使いかたを調べる2つの便利な機能が搭載されています。

● 使いかたガイド

アプリでガイド、検索でガイド、動画でガイドの機能があります。

アプリでガイドでは、お困りの症状を診断し、設定の自動変更や改善策の提案を行ったり（診断サポート）、本書に掲載のQRコードから直接目的の機能を起動したり（使いこなしQRコードリーダー）できます。検索でガイドでは、目次、索引、キーワードから検索したり、my daizとの連携により、本端末に話しかけることでより簡単に操作方法を検索できます。→p.90

動画でガイドでは、動画で使用方法を確認することができます。

● どこでもヘルプ

使用中の機能の概要やその画面から操作できることを調べることができます。

これら2つの機能については、「使いかたガイド／どこでもヘルプを使う」をご覧ください。→p.50

-
- 本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。また、ホーム画面はお客様の契約状態によって異なります。
 - 本書は端末の色が「ピンク」、配色テーマの設定が「ピンク」の場合で説明しています。
 - 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
 - 本書の内容やホームページのURLに関して、将来予告なしに変更することがあります。
 - Google、Android、YouTube、Gmail、およびその他のマークは Google LLC の商標です。

本書の見かた

- 本書においては、「F-52B」を「本端末」と表記しています。
- アプリによっては、初めて起動したときにアップデートやダウンロードが必要な場合があります。

操作の順番と内容です。
[] は操作するメニューや項目を表します。

押して（プレス）入力する箇所を赤く囲んでいます。

押す（プレス）箇所を赤く囲んでいます。

お知らせ

- ・初めて電源を入れたときは、初期設定（本端末を使う前の準備）を行った後、ドコモサービスの設定を行います。それぞれ画面の案内に従って操作してください。→p.13
- ・トップ画面で下から上方向にスライドすると、ホーム画面が表示されます。→p.38
- ・何も操作をしないで一定の時間が過ぎると、電池の消費量を抑えるために画面が暗くなります【スリープモード】。Ⓜボタンを押すとスリープモードが解除され、トップ画面が表示されます。

操作の補足、関連操作の紹介、その他重要なお知らせなどです。
【 】で括った用語は「使いかたガイド」の索引から検索することができます。

- お客様のご契約内容により、ご利用になれないアプリやサービスがあります。詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。
- お客様のご契約内容により、ドコモへのお問い合わせ先が異なります。お問い合わせ先について詳しくは、本書巻末をご覧ください。

お知らせ

- 本書に記載のQRコードを、使いこなしQRコードリーダーで読み取ると、設定したい機能の操作画面をかんたんに起動することができます。

① ホーム画面で「使いかたガイド」→「使いこなしQRコードリーダーを使う」→「読み取りを始める」の順にプレスする

② 本書に記載されているQRコードを読み取る→「起動する」をプレスする

- 設定したい機能のページを開き、記載されているQRコードを枠の中に入れてください。

**本書に記載のQRコードを
読み取るだけ!**



最初にお読みください

1.本端末が操作できないことがありますので、必ず初期設定を行ってください。

→p.13

- Play ストアでアプリを追加（ダウンロード）する場合は、Google アカウントを設定してください。

初期設定以外でアカウントを設定するには、ホーム画面で [本体設定] → [その他] → [アカウントと同期] → [アカウントの追加] → [Google] をプレスし、以降は画面の案内に従って操作してください。

2.アプリによっては、初めて起動すると必要な機能の利用確認（アクセス権限の許可）画面が表示されます。アクセス権限を許可すると、該当する機能・情報を利用できるようになります。

お買い上げ時にインストールされているアプリは、お客様の不利益になる動作は行いませんので、「許可」を選択してください。

- 後から追加（ダウンロード）したアプリによっては、許可を求めるものがあります。表示内容を必ずよくご確認の上、操作してください。
- アプリや機能によって表示される確認画面が異なりますので、表示内容をよくご確認の上、操作してください。
- 本書では、機能の利用確認（アクセス権限の許可）画面の操作は省略しています。

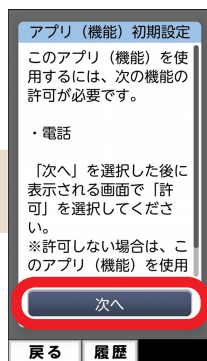
□〈例〉「お知らせタイマー」アプリを初めて起動する場合

1

ホーム画面で [便利ツール]
→ [お知らせタイマー]

2

[次へ]



③ [許可] 以降は画面の案内に従って操作してください。



お知らせ

- アクセス権限を許可しないとアプリや機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- 権限の設定を変更するには、ホーム画面で [本体設定] → [その他] → [高度な設定] → [アプリケーション情報] → アプリを選択 → [権限] → 変更する機能を選択し、権限を設定します。

3.セキュリティについて

本端末にはさまざまなセキュリティ方法があります。

設定したアカウントやパスワードは忘れないよう、メモ（→裏表紙裏）に書き込むなどして保管してください。また、LINEなども同様にパスワードの保管が必要となります。

- アカウントやパスワードは、他人に知られることのないよう厳重に管理してください。
- セキュリティの詳細につきましては、「セキュリティ」（→p.101）をご覧ください。

スマホ用語集

用語	説明
Android™ (アンドロイド)	スマートフォンを動かすために使う基本のシステムで、パソコンのWindowsにあたります。本端末はこの「Android」を利用しています。
Google (グーグル)	検索ボックスに打ち込んだ言葉に関するWebサイトを探す「検索サイト」です。また、このサービスを提供している企業の名前でもあり、Android や Gmail、YouTube™ などは Google が提供しているサービスの一部です。

用語	説明
SMS (エスエムエス)	電話番号を宛先にして、メッセージを送受信できるサービスです。
Wi-Fi／無線LAN (ワイファイ／むせんラン)	インターネットに接続するための無線通信システムです。本端末にはWi-Fi接続機能が付いています。
アイコン	本端末のアプリを起動するときにプレスする、ボタン状のものです。それ以外に、操作方法や処理内容などをわかりやすく表現したイラスト、もしくは記号を指すこともあります。
アカウント	インターネットなどのネットワークにログインするための権利を意味しますが、一般的にはWebサービスなどを利用する場合に必要なユーザーIDと同じ意味で使われています。
アクセスポイント	ネットワークに接続するための接続先のことで、「無線LANアクセスポイント」や「Wi-Fiルータ」とも呼ばれます。
アップデート	アプリや Android デバイスの状態を更新することです。アップデートを行うと、新しい機能を追加したり不具合を解消することができます。アップデートできるものがあるかどうかは、通知パネルから確認することができます。
アプリ／アプリケーション	本端末にさまざまな機能を追加するプログラムです。本端末では、Webサイトを見る、写真を撮るなどの動作をすべてアプリで行います。アプリはアイコンをプレスすることで起動します。
アンインストール	インストールしたアプリを本端末から消す操作のことです。アンインストールしたアプリは本端末から完全に消えてしまうので、もう一度使いたい場合は Google Play で再インストールする必要があります。
インストール	アプリを本端末に入れて使えるようにすることです。Google Play のアプリは、ダウンロードすると自動的にインストールまで行い、すぐに使えるようになります。
ウィジェット	本端末のホーム画面に配置できるアプリのことです。ほとんどのウィジェットには元となるアプリがあり、その機能の一部をホーム画面に表示する仕組みになっています。
スクロール	本端末の画面を指でなぞる操作のことです。1画面で表示しきれない画像などを表示させることができます。
ダウンロード	インターネット上のファイルを、本端末に保存することです。Google Play では、「ダウンロード」ボタンからアプリをダウンロードし、その後、自動的にインストールする仕組みになっています。
タッチパネル	指や専用のペンで画面に触って操作する方式を採用した、入力画面のことです。本端末にもこの画面が採用されており、物理ボタンを押すことなく操作を行うことができます。
ブックマーク	現在開いているWebサイトを登録するブラウザの機能です。よくアクセスするWebサイトをブックマークしておくと、次回からはキーワード検索をしたり、複数のURL（リンク）をたどったりすることなくスムーズにアクセスできます。
ホーム画面	スマートフォンを起動し、ロックを解除した後に表示される画面のことを「ホーム画面」と呼びます。

目次

最初にお読みください

スマホ用語集	4
--------	---

はじめに

各部の名称と機能	8
電源を入れる／切る	11
ホームボタンの操作	20
タッチパネル操作	21
文字入力	24
ホーム画面の見かた	38
最近使ったアプリを表示する	44
トップ画面に通知を表示する	45
お知らせランプの見かた	46
マナーモード	47
運転中モード	48
機内モード	49
使いかたガイド／どこでもヘルプを使う	50

電話

電話をかける	54
電話を受ける	57

メール

メールを送る	58
届いたメールを読む	62
SMSを送る	65

電話帳

電話帳に登録する	67
電話帳から電話をかける	72
ワンタッチダイヤルに登録する	74
ワンタッチダイヤルを使う	76

インターネット

インターネットで検索する	77
--------------	----

カメラ

写真を撮る	79
写真を見る	81
花ノートを利用する	83

便利な機能

Play ストアを利用する	85
my daiz（マイデイズ）を利用する	90
テレビを利用する	94

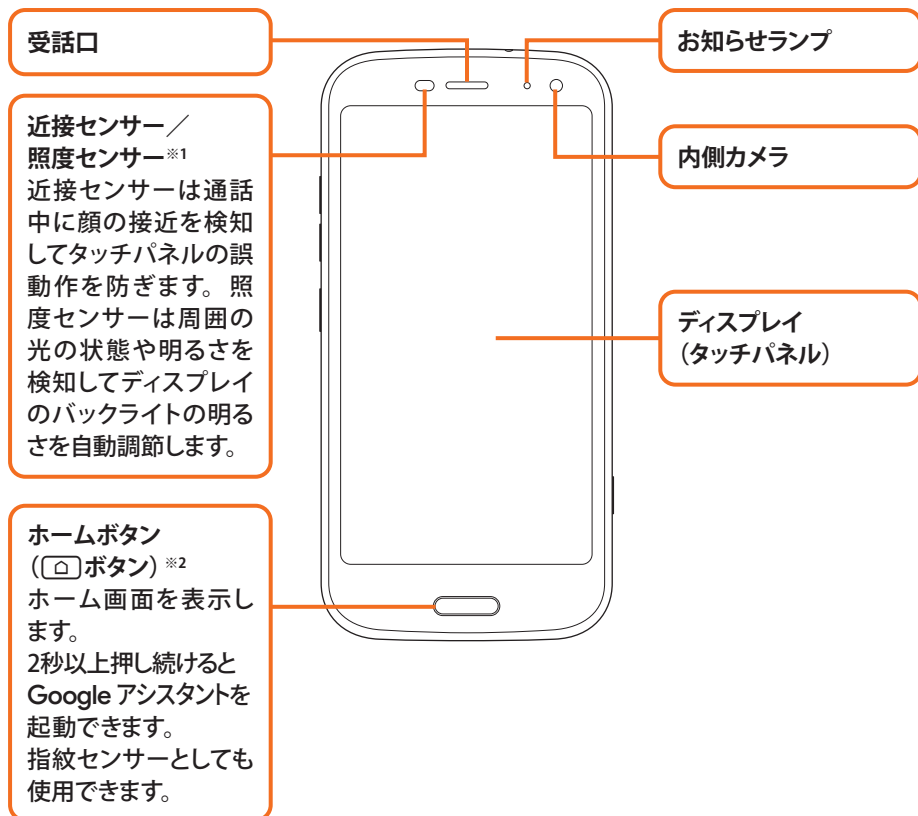
付録

ステータスバーのアイコン	97
あんしん機能	101
その他の機能	105
故障かな？と思ったら	115

はじめに

各部の名称と機能

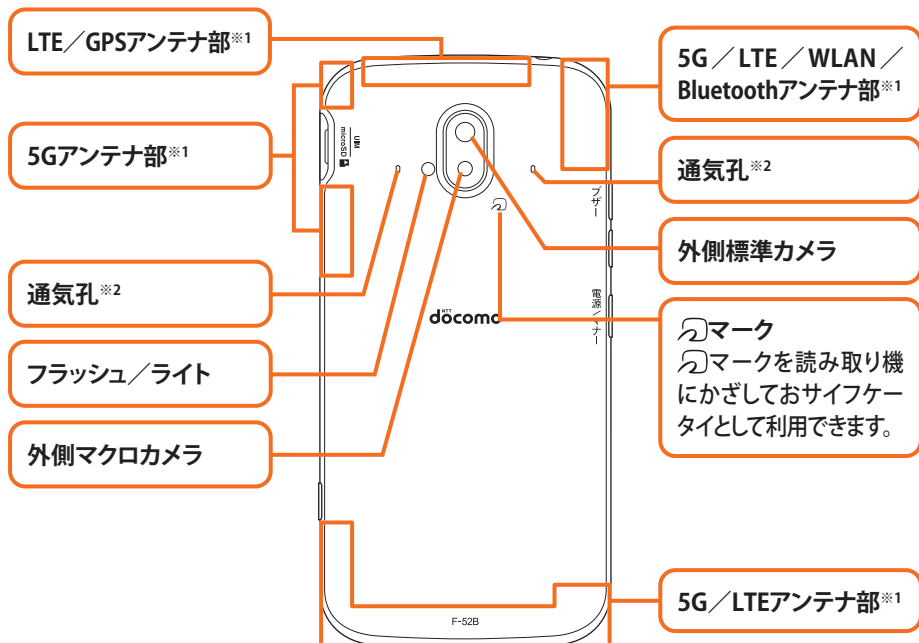
正面



※1 センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりすると、誤動作したり正しく検知されない場合があります。

※2 本書ではホームボタンは実際の表記と異なりますが、わかりやすくするために「□ボタン」と表記して説明させていただきます。

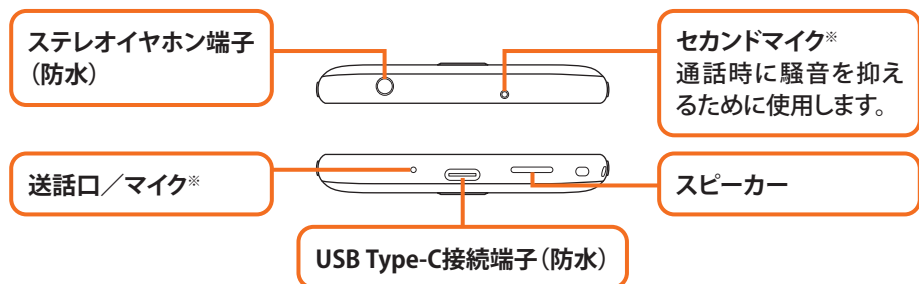
背面



※1 本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

※2 通気孔をふさぐと、らくらくタッチ（→p.109）の機能に影響が出る場合があります。

上部／下部



※ 送話口／マイク部分、セカンドマイク部分に保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりすると、正しく音声が入力されない場合があります。

側面

音量ボタン (ボタン)

 ボタンは緊急時ブザーとしても使用します。→p.103

電源ボタン (ボタン)

画面を消灯／点灯します。
2秒以上押し続けると電源が入ります。電源が入っている状態で、携帯電話オプションメニューが表示されるまで押し続けると、電源を切る、再起動の操作や、通常マナー、非常用節電モードのオン／オフ、緊急時ブザー、緊急通報や表示画面の保存ができます。

スロットキャップ※

スロットキャップを開けるとnanoUIMカードスロットとmicroSDカードスロットがあります。

カメラボタン (ボタン)

ストラップホール

※ 水や粉塵の侵入を防ぐために、しっかりと閉じてください。

■ご注意

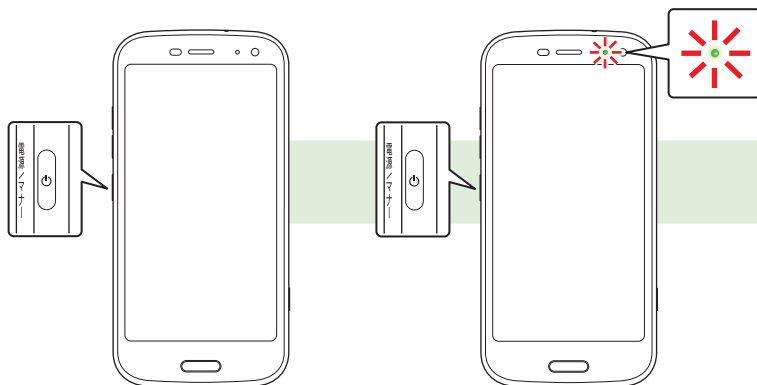
- リアカバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本端末の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源ボタンを2秒以上押し続ける

2 お知らせランプが緑色に点灯したら、電源ボタンから指を離す



3 本端末が振動した後、起動画面に続いて誤操作防止用のトップ画面が表示されます



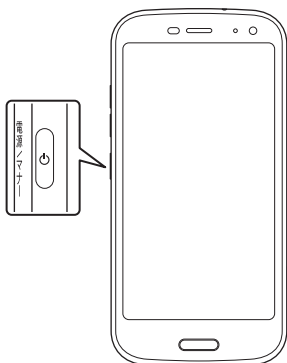
お知らせ

- 初めて電源を入れたときは、初期設定（本端末を使う前の準備）を行った後、ドコモサービスの設定を行います。それぞれ画面の案内に従って操作してください。→p.13
- トップ画面で下から上方向にスライドすると、ホーム画面が表示されます。→p.38
- 何も操作をしないで一定の時間が過ぎると、電池の消費量を抑えるために画面が暗くなります【スリープモード】。⏻ボタンを押すとスリープモードが解除され、トップ画面が表示されます。

電源を切る

1

携帯電話オプションメニューが表示されるまで
⏻ボタンを押し続ける



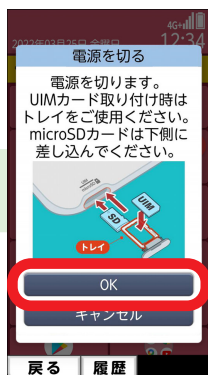
2

〔電源を切る〕



3

〔OK〕



初期設定

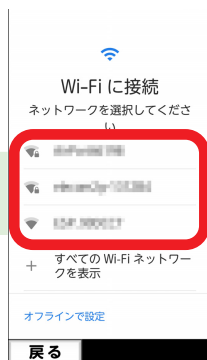
初めて電源を入れたときは、本端末を使う前の準備を行う画面が表示されます。

- Google アカウントの設定や、設定の状況により表示される項目が異なる場合があります。
- 設定は後から変更することもできます。
- ここでは初めて Google アカウントを作成する場合の操作を例に説明します。

1 [開始]



2 必要に応じて、接続する Wi-Fi ネットワークの設定を行う



3 [コピーしない]



4 [アカウントを作成] → [自分用]



5 お客様の「姓」、「名」を入力→ [次へ] →生年月日と性別を入力→ [次へ]

6 [自分でGmailアドレスを作成] →英数字や、(ピリオド)で任意のユーザー名を入力→ [次へ]

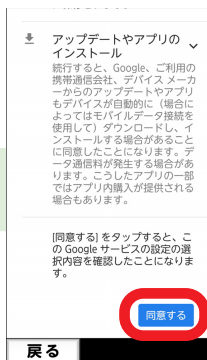
7 英数字や記号でパスワードを入力→ [次へ]

8 画面を下までスクロールして内容を確認し、[はい、追加します]

9 内容を確認し、[次へ]

10 画面を下までスクロールして内容を確認し、[同意する]

11

画面を下までスクロールして
内容を確認し、[同意する]

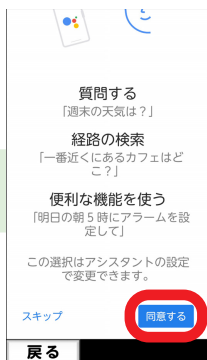
12

必要に応じて、指紋認証や画面ロックを設定

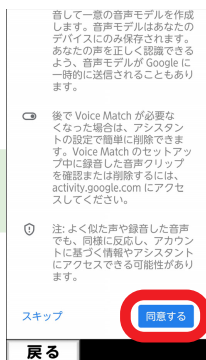


13

[同意する]

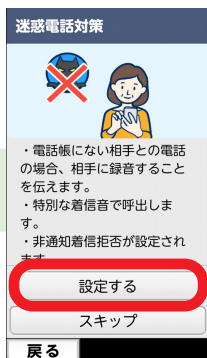


14

画面を下までスクロールして
Google アシスタントの
内容を確認し、[同意する]
→必要に応じて、Voice
Matchの利用を設定

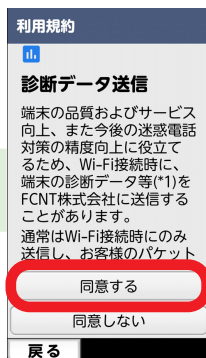
15

「迷惑電話対策」画面で説明を確認し、[設定する] → 必要に応じて迷惑電話対策機能を設定し、[戻る]



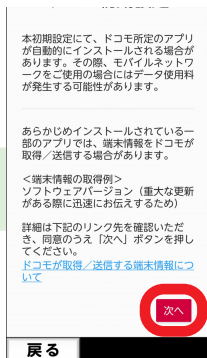
16

「利用規約」画面で注意事項や利用規約などを確認し、[同意する]



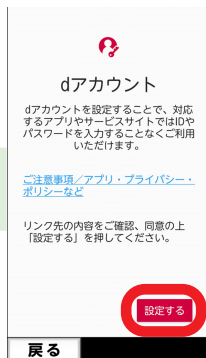
17

「ドコモ初期設定」画面で注意事項や利用規約などを確認し、[次へ]



18

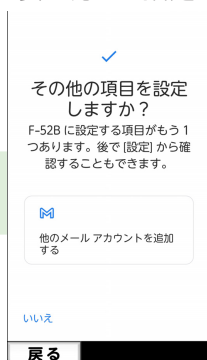
[設定する]



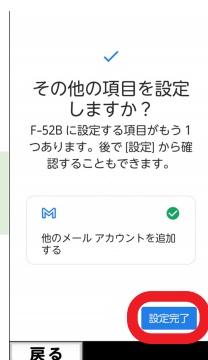
19 画面の案内に従ってドコモサービスの設定を行う

dアカウント	ドコモアプリで利用するdアカウントを設定します。
あんしん・便利	本端末をあんしん・便利に使うための機能・サービスを一括で設定します。
ドコモクラウド	データをクラウドに保存するかを設定します。

20 画面をスクロールしてその他の設定項目を確認し、必要に応じて設定を行う



21 「設定完了」



- はじめに設定が完了していない旨の確認画面が表示された場合は、「設定する」をプレスして、画面の案内に従って操作してください。後から設定することもできます。→p.18
- 「おすすめ使い方ヒント」画面が表示された場合は、「[利用する]」／「[利用しない]」をプレスして、画面の案内に従って操作してください。

お知らせ

- Play ストアでアプリをダウンロードする場合は、Google アカウントを設定してください。
- 子供用やビジネスの管理用の Google アカウントを設定する場合は、操作4で「[子供用]」または「[ビジネスの管理用]」を選択し、以降は画面の案内に従って操作してください。

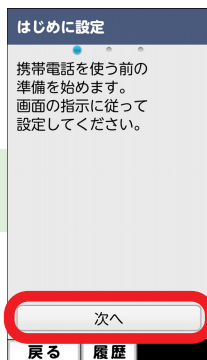
はじめに設定

はじめに設定を行うと、自分からだ設定の基本情報と配色テーマを設定することができます。

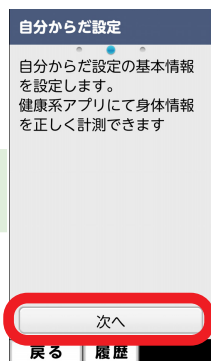
1 ホーム画面で「はじめに設定」



2 「はじめに設定」画面で「次へ」



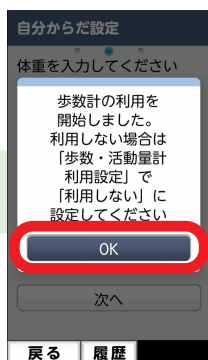
3 「自分からだ設定」画面で「次へ」



4 誕生日・性別・身長・体重を各画面で入力して「次へ」



5 [OK]



6 「配色テーマの設定」画面で色を選択



7 配色の確認画面で [OK]



8 [次へ]



ホームボタンの操作

☐ ボタンを押したときの特殊な操作を説明します。

- ☐ ボタンを2回押すと最近使ったアプリを表示することもできます。→p.44

☐ メール編集中などに☐ ボタンを押した場合

メール編集画面などのテキスト編集中に☐ ボタンを押してホーム画面に戻っても、編集状態が保存されます。

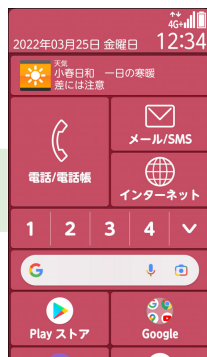
1

メール編集中に☐ ボタンを押す

にんには、お元気ですか。・			
入力を完了する			
文字	<	>	削除
あ	か	さ	
た	な	は	
ま	や	ら	
機能	わ、。	↵ 改行	
戻る	履歴	メニュー	

2

ホーム画面に戻る



3

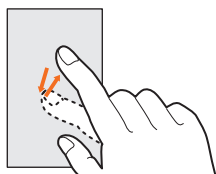
再びメールを起動する→
[メール作成] → [編集中
のメールを開く] →入力中
だった項目を選択

にんには、お元気ですか。・			
入力を完了する			
文字	<	>	削除
あ	か	さ	
た	な	は	
ま	や	ら	
機能	わ、。	↵ 改行	
戻る	履歴	メニュー	

タッチパネル操作

本端末は指で直接タッチパネルに触れて操作します。

□ プレス

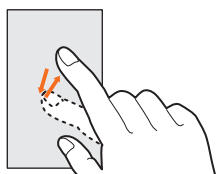


画面に指を軽く触れてからそのまま押し込み、指を離します。押し込んだ時点で操作が有効になります。

□ ロングプレス

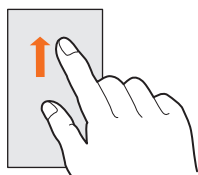
画面を長く押し込んでから離します。

□ タッチ



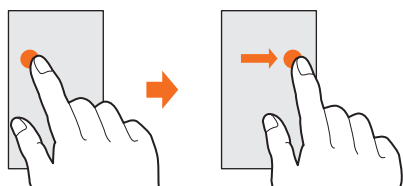
画面に指を軽く触れてからすぐに離します。

□ スライド (スワイプ)



画面に指を軽く触れたまま、目的の方向に動かします。
画面をスクロールしたり、音量を調節したりするときなどの操作です。

□ ドラッグ

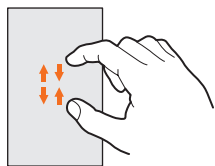


画面の項目などに指を触れたまま、目的の位置に動かします。

□ パン

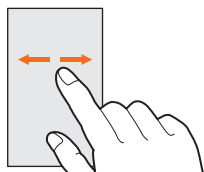
画面そのものを任意の方向にドラッグして見たい部分を表示します。

□ ピンチ



画面に2本の指で触れたまま、指の間隔を広げたり（ピンチアウト）、狭くしたり（ピンチイン）します。画面の表示を拡大したり、縮小したりするときの操作です。

□ フリック



画面に触れた指をすばやく払います。画面内のページや項目を次へ移動する操作です。

お知らせ

- らくらくタッチパネルは、指で軽く触れると触った部分（アイコンやメニューなど）の色や枠が変化し、さらにしっかりと押し込んだ（プレス）ときに振動が指先に伝わるようになっています。らくらくタッチの設定は「オフ」に変更できます。→p.109
- プレスできないときは、タッチで操作できる場合があります。
- アプリによっては、プレス／タッチのいずれの操作もできないことがあります。その場合は、らくらくタッチの設定を「オフ」にしてください。→p.109
- アプリによっては、らくらくタッチの設定に従って動作しない場合があります。
 - －らくらくタッチの設定を「オン」にしても、プレスの動作にならない
 - －らくらくタッチの設定を「オン」にしても、プレス時に振動しない
 - －アイコンやメニューなどに指で軽く触れても、色や枠が変化しない
 - －アイコンやメニューなどをプレスしたとき、色や枠に変化はないが、振動する
- タッチパネルは、指の腹を使って軽い力で操作するように設計されています。強い力で押したり、先の尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- タッチパネル利用上のご注意については本端末に搭載されている「使いかたガイド」をご覧ください。

文字入力

ディスプレイに表示されるキーボード（ソフトウェアキーボード）を使って、文字を入力します。入力方法には、手書き入力と音声入力、テンキーキーボードがあります。

- ここでは、メモの入力画面を例に説明します。

□ 手書き入力

手書き入力エリアに指で書くことで文字を入力します。複数の文字を重ねて書くこともできます。

□ 音声入力

音声を文字に変換して入力します。

□ テンキーキーボード

携帯電話で一般的なキーボードです。お買い上げ時は「ケータイ入力とらくらく2タッチ入力を併用」に設定されていて、入力したい文字が割り当てられているボタンを目的の文字が表示されるまで続けてプレスする「ケータイ入力」と、ボタンをロングプレスして目的の文字をプレスする「らくらく2タッチ入力」ができます。

また、ボタンをフリックして目的の文字を入力する「らくらくフリック入力」の利用を設定することもできます。

- 「らくらく2タッチ入力」に設定した場合は、ボタンをプレスして目的の文字をプレスする操作になります。
- 「らくらくフリック入力」に設定した場合は、ボタンをフリックしての入力以外に、ボタンをプレスして目的の文字をプレスする操作も利用できます。

お知らせ

- テンキーキーボードの入力方式を変更するには、文字入力画面で **機能**
→ **設定** → [入力方式の選択] をプレスし、入力方式を選択して [OK] をプレスします。

ソフトウェアキーボードのボタンと機能メニュー

ソフトウェアキーボードのボタンには次のような機能があります。



手書き入力

音声入力

テンキーキーボード

- 文字入力を開始すると、表示が変わるボタンがあります。

① カーソル	文字を入力する位置を示します。
② 削除 / 戻る	カーソルの左側の文字を削除 / 書直し をプレスする前の状態に戻る
③ < / >	カーソルを左右に移動 • 文字入力後にプレスして次の文字を入力します。
④ 文字 / 変換 / 書直し	文字切替メニューの表示 / 文字の変換 / 手書き文字の書き直し
⑤ 機能 / 訂正 / ° ° 小 / A/a	機能メニューの表示 / 訂正候補の表示 / 濁音付きの文字、半濁音付きの文字、拗音、促音に変換 / 英字入力時の大文字と小文字の切り替え
⑥ 改行 / 決定 / 閉じる	改行 / 文字の確定 / 訂正 をプレスする前の画面に戻る
⑦ やり直す	音声入力のやり直し
⑧ キャンセル	音声入力の中止
⑨ 決定	音声入力した文字の確定

機能 をプレスすると次の操作ができます。

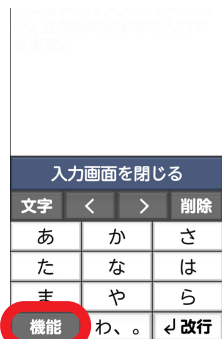
 音声入力	音声入力の起動
 手書き入力	手書き入力に切り替え
 通常入力	テンキーキーボードに切り替え
定型文	定型文一覧の表示
引用	引用先選択画面の表示 (電話帳／マイプロフィールのデータを引用)
コピー / 切り取り / 貼り付け	文字のコピー／切り取り／貼り付け
カーソル	カーソル移動画面の表示
閉じる	機能メニューを閉じる
設定	文字入力設定画面の表示

手書き入力で文字を入力する

手書き入力エリアに指で書くことで文字を入力します。複数の文字を重ねて書くこともできます。

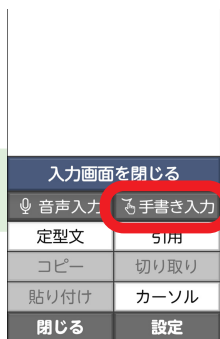
1

機能 をプレス



2

も手書き入力 をプレス



お知らせ

- テンキーキーボードに切り替えるには、**文字** をプレスして **あいう** / **アイウ** / **ABC** / **123** のいずれかをプレスします。また、**機能** をプレスして **通常入力** をプレスしても切り替えられます。

□「花」と入力

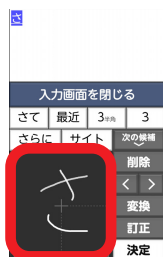


① 指で「花」と書く



② 決定 をプレス

□ ひらがなで「さんぽ」と書いて「散歩」と入力



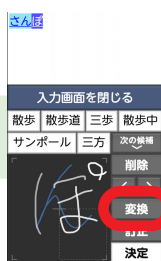
① 指で「さ」と書く



② 「さ」に重ねて「ん」と書く



③ 「ん」を重ねて「ぽ」と書く



④ 変換 をプレス



⑤ 変換候補一覧の「散歩」をプレス

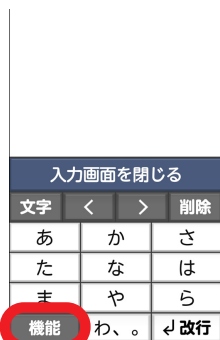
お知らせ

- 指で書いた文字が正しく認識されなかった場合は、**訂正** をプレスして、訂正候補から選択できます。また、**訂正** をプレスした後に**書直し** をプレスすると、手書き文字の書き直しができます。

音声入力で文字を入力する

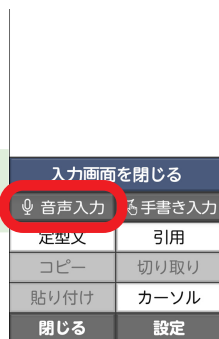
1

機能 をプレス



2

音声入力 をプレス



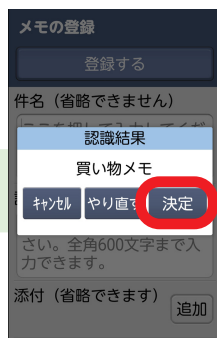
3

送話口／マイクに向かって
言葉を発声

4

認識結果を確認し、
をプレス

決定



お知らせ

- 操作3で発声した言葉が正しく認識されなかった場合は、マイクアイコンをプレスして再度送話口／マイクに向かって発声してください。
- 発声した言葉が意図した言葉で認識されなかった場合は、認識結果画面で「やり直す」をプレスし、再度送話口／マイクに向かって発声してください。

テンキーキーボードで文字を入力する

テンキーキーボードで文字を入力します。

- 入力中に予測候補一覧に目的の文字が表示された場合は、その文字をプレスします。

● ケータイ入力の場合

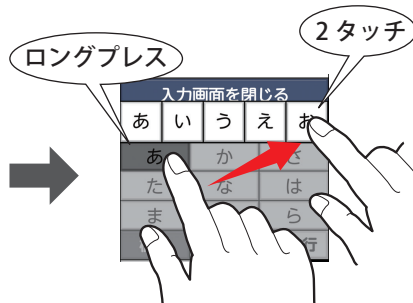


目的の文字が表示されるまで
続けてプレス

● らくらく2タッチ入力（ケータイ入力とらくらく2タッチ入力を併用）の場合



プレスすれば「あ」が入力



ロングプレスすれば「あ行」が
すべて表示されて「お」も
2 タッチ目のプレスで選べる

●らくらく2タッチ入力中の画面（わ行の場合）

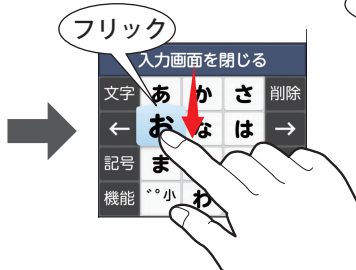


- ① 文字選択リスト
- ② 戻るアイコン（文字入力画面や文字選択リスト、予測候補／変換候補一覧を閉じる）

●らくらくフリック入力の場合



あ段（あ、か、さ、...）
はタッチ



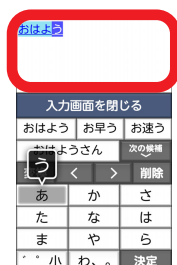
上下左右に
フリックすれば
他の文字を選べる



ロングプレスすれば「あ行」
がすべて表示されて、
2タッチ目のプレスで
他の文字を選べる

□ ひらがなで「おはよう」と入力

● ケータイ入力の場合



- ① あ を5回プレス
- ② は をプレス
- ③ や を3回プレス
- ④ あ を3回プレス
- ⑤ 決定 をプレス

● らくらく2タッチ入力（ケータイ入力とらくらく2タッチ入力を併用）の場合



- ① あ をロングプレスして文字選択リストから お をプレス
- ② は をロングプレスして文字選択リストから は をプレス
- ③ や をロングプレスして文字選択リストから よ をプレス
- ④ あ をロングプレスして文字選択リストから う をプレス
- ⑤ 決定 をプレス

● らくらくフリック入力の場合

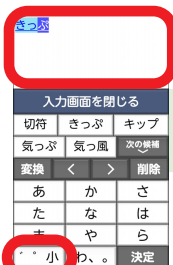


- ① あ を下にフリック
- ② は をタッチ
- ③ や を下にフリック
- ④ あ を上にフリック
- ⑤ 決定 をプレス

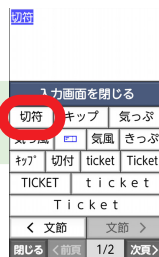
※各キーをロングプレスして、文字選択リストから文字をプレスしても入力できます。

□ 漢字で「切符」と入力

● ケータイ入力の場合



- ① か を2回プレス
- ② た を3回プレス
- ③ っ 小 をプレス
- ④ は を3回プレス
- ⑤ っ 小 を2回プレス
- ⑥ 変換 をプレス

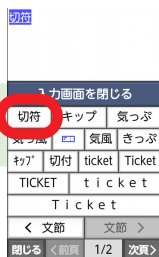


- ⑦ 変換候補一覧の
[切符] をプレス

● らくらく2タッチ入力（ケータイ入力とらくらく2タッチ入力を併用）の場合



- ① か をロングプレスして文字
選択リストから き をプレス
- ② た をロングプレスして文字
選択リストから っ をプレス
- ③ っ 小 をロングプレスして文字
選択リストから 小 をプレス
- ④ は をロングプレスして文字
選択リストから は をプレス
- ⑤ っ 小 をロングプレスして文字
選択リストから 小 をプレス
- ⑥ 変換 をプレス

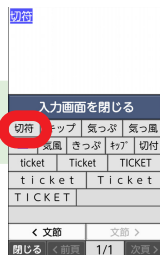


- ⑦ 変換候補一覧の
[切符] をプレス

●らくらくフリック入力の場合



- ① **か** を左にフリック
- ② **た** を上にフリック
- ③ **小** を上にフリック
- ④ **は** を上にフリック
- ⑤ **小** を右にフリック
- ⑥ **変換** をプレス

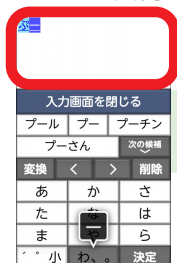


- ⑦ 変換候補一覧の
[切符] をプレス

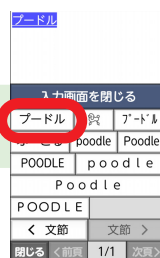
※各キーをロングプレスして、文字
選択リストから文字をプレスしても
入力できます。

□カタカナで「プードル」と入力

●ケータイ入力の場合



- ① **は** を3回プレス
- ② **小** を2回プレス
- ③ **わ、。** を5回プレス
- ④ **た** を5回プレス
- ⑤ **小** をプレス
- ⑥ **ら** を3回プレス
- ⑦ **変換** をプレス

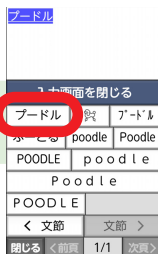


- ⑧ 変換候補一覧の
[プードル] をプレス

●らくらく2タッチ入力（ケータイ入力とらくらく2タッチ入力を併用）の場合

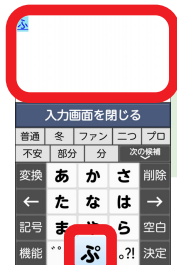


- ① **は** をロングプレスして文字
選択リストから **ふ** をプレス
- ② **・・小** をロングプレスして文字
選択リストから **ぶ** をプレス
- ③ **わ、。** をロングプレスして文字
選択リストから **ー** をプレス
- ④ **た** をロングプレスして文字
選択リストから **と** をプレス
- ⑤ **・・小** をロングプレスして文字
選択リストから **ど** をプレス
- ⑥ **ら** をロングプレスして文字
選択リストから **る** をプレス
- ⑦ **変換** をプレス

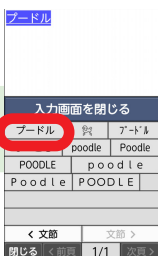


- ⑧ 変換候補一覧の
[ブードル] をプレス

●らくらくフリック入力の場合



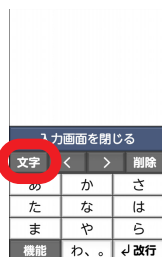
- ① **は** を上にフリック
- ② **・・小** を右にフリック
- ③ **わ** を右にフリック
- ④ **た** を下にフリック
- ⑤ **・・小** を左にフリック
- ⑥ **ら** を上にフリック
- ⑦ **変換** をプレス



- ⑧ 変換候補一覧の
[ブードル] をプレス

※各キーをロングプレスして、文字
選択リストから文字をプレスしても
入力できます。

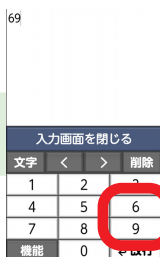
□ 数字で「69」と入力



① 文字 をプレス

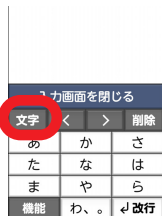


② 123 をプレス



③ 6 9 をプレス

□ 英字で「Rock」と入力

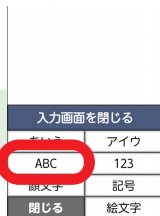


① 文字 をプレス

● ケータイ入力の場合



- ③ PQRS を3回プレス
- ④ A/a をプレス
- ⑤ MNO を3回プレス
- ⑥ ABC を3回プレス
- ⑦ JKL を2回プレス
- ⑧ 決定 をプレス



② ABC をプレス

● らくらく2タッチ入力（ケータイ入力とらくらく2タッチ入力を併用）の場合



- ③ PQRS をロングプレスして文字選択リストから r をプレス
- ④ A/a をロングプレスして文字選択リストから R をプレス
- ⑤ MNO をロングプレスして文字選択リストから o をプレス
- ⑥ ABC をロングプレスして文字選択リストから c をプレス
- ⑦ JKL をロングプレスして文字選択リストから k をプレス
- ⑧ 決定 をプレス

● らくらくフリック入力の場合



- ③ pqr を上にフリック
- ④ A/a を上にフリック
- ⑤ mno を上にフリック
- ⑥ abc を上にフリック
- ⑦ jkl を左にフリック
- ⑧ 決定 をプレス

※ 各キーをロングプレスして、文字選択リストから文字をプレスしても入力できます。

ホーム画面の見かた

トップ画面を上方向にスライドさせると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面はアプリを使用するためのスタート画面です。

1 トップ画面で下から上方向にスライド



2 ホーム画面を上下方向にスライド

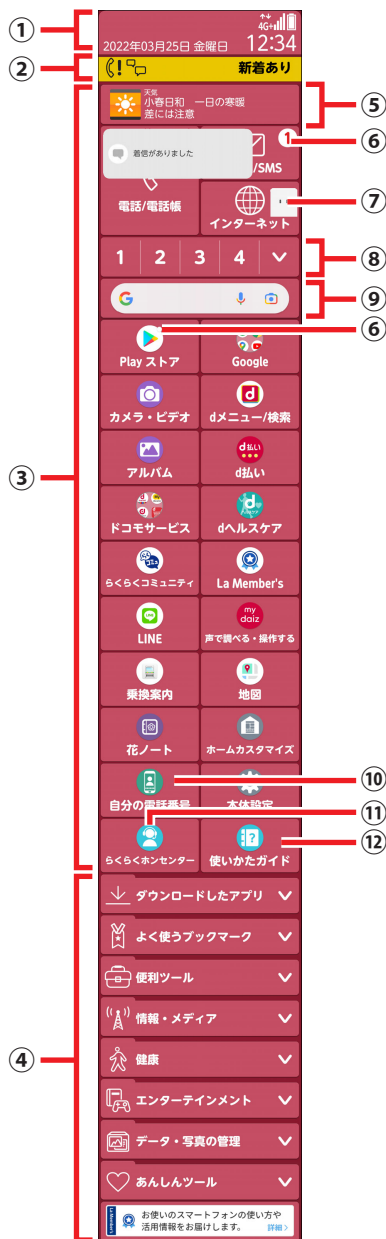


お知らせ

- [セキュリティの設定] の [ロック解除方法の設定] でパターン／暗証番号／パスワードを設定している場合は、操作1の後にパターン／暗証番号／パスワードの入力画面が表示されます。パターン／暗証番号／パスワードを入力すると、ホーム画面が表示されます。

ホーム画面

ホーム画面からアプリや機能の操作を始めたり、電波状況、日付や時刻、新着メールや不在着信の新着通知などを確認したりすることができます。



①	ステータス表示エリア ホーム画面やトップ画面の上部に、ステータスバー（→p.97）に表示されるステータスアイコンや通知アイコンの一部が表示されます。ホーム画面上部のステータス表示エリアをプレスすると通知パネル（→p.99）が表示されます。	—
②	新着通知 不在着信や新着メールなどがあるときに表示され、プレスすると内容を確認できます。トップ画面の上部にも通知は表示されます。	—
③	基本アプリ [電話／電話帳] →p.54、p.67 [インターネット] →p.77 [Google]：Google、Chrome™ 　　などを利用できます。 [dメニュー／検索] [d払い] [dヘルスケア] [La Member's] →p.112 [声で調べる・操作する] →p.90 [地図] [ホームカスタマイズ] [メール／SMS] →p.58 [Play ストア] →p.85 [カメラ・ビデオ] →p.79 [アルバム] →p.81 [ドコモサービス]：dマーケットなど 　　を利用できます。 [らくらくコミュニティ] →p.111 [LINE] [乗換案内] [花ノート] →p.83 [本体設定]	—
④	カテゴリ別アプリ [ダウンロードしたアプリ]：Play ストアなどでダウンロードしたアプリが配置されます。 [よく使うブックマーク]：ブックマークを登録してホーム画面から起動できます。 [便利ツール]：電卓、辞書、メモ、お知らせタイマー、ボイスレコーダー、QRコード読み取り、拡大鏡などを利用できます。 [情報・メディア]：テレビ、radiko+FMなどを利用できます。 [健康]：健康測定・歩数計、楽しく健康ララしあなどを利用できます。 [エンターテインメント]：ゲームなどを利用できます。 [データ・写真の管理]：dフォト、データ保管BOXなどを利用できます。 [あんしんツール]：お客様サポート、災害用キット、つながりほっとサポートなどを利用できます。	—
⑤	i チャネル 情報配信サービス「i チャネル」のウィジェットです。i チャネルを契約していない場合は、情報は表示されません。	—

⑥	バッジ 新着通知やアプリの更新があるときに表示されます。件数が表示される場合もあります。	—
⑦	マチキャラ my daizが起動します。	p.90
⑧	ワンタッチダイヤル ☑をプレスすると、ワンタッチダイヤルを9個まで利用できます。	p.74
⑨	Google 検索 キーワードを入力して検索ができます。	—
⑩	自分の電話番号	p.113
⑪	らくらくホンセンター らくらくホンセンターへ電話をかけます。各種手続き、お問い合わせなどにアドバイザーが直接お答えするセンターです。通話料はかかりません。 受付時間：午前9：00～午後8：00（年中無休）	—
⑫	使いかたガイド	p.50

お知らせ

- ホーム画面で「ホームカスタマイズ」→「ホーム画面の配置変更」→「ウィジェットの設定」→「ウィジェットを貼る」→ウィジェットを選択→「OK」をプレスすると、画面最下部にウィジェットが表示されます。

スマホかんたんホーム

通常のスマートフォンに近い操作ができるホーム画面です。

□ スマホかんたんホームに切り替える

1 ホーム画面で
[ホームカスタマイズ]



2 [ホーム画面切替] →
[スマホかんたんホーム] →
[OK]



□ スマホかんたんホームのホーム画面

ホーム画面を左右にスライドすると、ホーム画面を切り替えできます。



①	ステータス表示エリア ホーム画面の上部に、ステータスバー（→p.97）に表示されるステータスアイコンや通知アイコンの一部が表示されます。ホーム画面上部のステータス表示エリアを下にスライド（スワイプ）すると通知パネル（→p.99）を表示します。	—
②	ウィジェット ウィジェットを表示します。	—
③	La Member's（ラ・メンバーズ） La Member'sのサイトへ接続し、スマートフォンの便利機能や使いこなし情報など旬な記事をお届けします。登録すると前日の歩数でポイントを獲得できるなど、歩いて健康に、そして毎日がより楽しくなるサービスです。	—
④	通知メッセージ 新着通知などがあるときに表示されます。	—
⑤	マチキャラ my daizが起動します。	p.90
⑥	ホーム画面の位置 ホーム画面の現在の位置を表示します。	—
⑦	Google 検索 キーワードを入力して検索ができます。	—
⑧	アプリ一覧 アプリ一覧を表示します。	—
⑨	ウィジェット貼付 ウィジェットを貼付します。	—
⑩	ワンタッチダイヤル ワンタッチダイヤルを表示します。	p.74
⑪	連絡先貼付 ワンタッチダイヤルを貼付します。	—
⑫	時計表示 時計が表示されます。	—
⑬	バッジ 通知情報があるときに表示されます。	—
⑭	主なアプリ 主なアプリを表示します。	—
⑮	アプリ貼付 アプリを貼付します。	—

お知らせ

- スマホかんたんモードって？
一般的なスマートフォンのような操作ができるモードです。
ホーム画面が「スマホかんたんホーム」に切り替わります。
文字入力が「らくらくフリック入力」になります。
「らくらくタッチ」がオフに設定され、タッチ
パネルの操作が「プレス」ではなく「タッチ」
になります。
スマホかんたんモードに切り替えるには、
ホーム画面で [本体設定] → [画面・ラン
プの設定] → [スマホかんたんモード設定]
→ [切り替える] の順にプレスします。

専用
アプリで
読み取り

→ p.2



操作画面が起動します

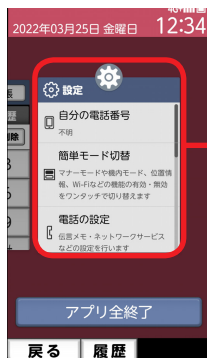
最近使ったアプリを表示する

[□] ボタンを押すなどしてアプリの操作を中断すると、バックグラウンドで起動したままの状態になる場合があります。また、操作によっては複数のアプリが実行中の状態になることがあります。本機能では実行中のアプリを確認したり、表示を切り替えたり、終了したりすることができます。

- サムネイルをプレスするとアプリを表示できます。
- サムネイルを上フリックすると、アプリを終了できます。
すべてのアプリを終了するには [アプリ全終了] をプレスします。
- アプリ表示中に [履歴] をプレスしても実行中のアプリを確認できます。

1

[□] ボタンを2回押す



サムネイル

トップ画面に通知を表示する

お買い上げ時の状態ではトップ画面に一部の通知のみ表示されます。
次の操作を行うと、トップ画面にすべての通知を表示することができます。

1

ホーム画面で [本体設定]



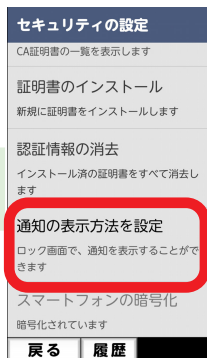
2

[セキュリティの設定]



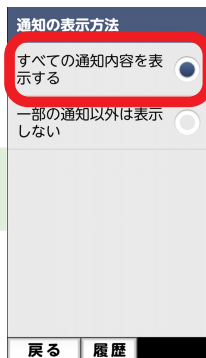
3

[通知の表示方法を設定]



4

[すべての通知内容を表示する]



お知らせ

- トップ画面で [通知一覧を見る] をプレスすると一覧が表示されます。通知を選択すると表示されます。

お知らせランプの見かた

充電中や不在着信など、本端末の状態をお知らせランプの点灯や点滅で通知します。



□ 主な通知の種類と点灯／点滅について

電源を入れたとき	緑 1回点灯
充電中	赤 点灯
充電異常	赤 点滅
新着メール	青 点滅
不在着信	白 点滅
新着SMS	青 点滅
お知らせタイマー	白 点滅

お知らせ

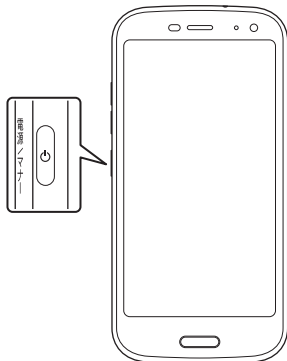
- 通知の内容によっては、スリープモード中のみ点灯します。

マナーモード

着信音などをスピーカーから鳴らさないように設定します。

1

電源ボタンを押し続ける



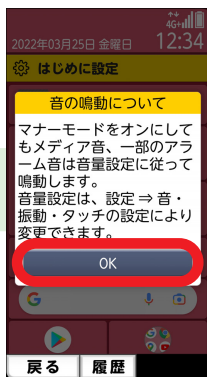
2

「通常マナー」



3

「OK」



4

「OK」



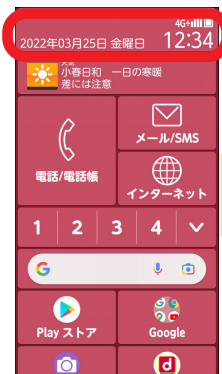
お知らせ

- マナーモードを解除する場合も、同様の操作を行います。
- 通知パネル (→p.99) を表示→「マナー」をプレスしてもマナーモードを設定／解除できます。
- マナーモード時に振動でお知らせするかどうかを設定できます。
→p.109

運転中モード

電話に出られない旨を発信者にガイダンスでお知らせします。

- 1 ホーム画面で画面上部のステータス表示エリアをプレス
- 2 [簡単モード切替]



- 3 [運転中モード]



お知らせ

- 運転中モードを解除する場合も、同様の操作を行います。

機内モード

電話、インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1

ホーム画面で画面上部のステータス表示エリアをプレス



2

〔簡単モード切替〕



3

〔機内モード〕



お知らせ

- Bluetoothでヘッドセットなどの音楽再生機器と接続しているときは、機内モード中でもBluetooth接続が維持されます。
- Wi-Fi機能およびBluetooth機能は機内モード中に手動で機能を有効にすることができます。
- 機内モードを解除する場合も、同様の操作を行います。

使いかたガイド／どこでもヘルプを使う

使いかたガイド

診断サポートで、お困りの症状を診断し、設定の自動変更や改善策の提案をしたり、使いこなしQRコードリーダーで、本書に掲載されているQRコードを読み取って操作画面を起動したり、目次、索引、キーワードから使用方法を検索したり、動画を視聴して使用方法を確認することができます。

□ 診断サポートを使う（アプリでガイド）

お困りの症状を診断して解決します。

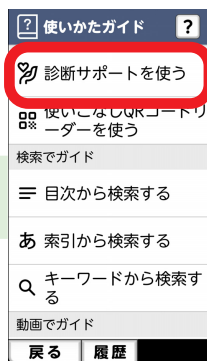
1

ホーム画面で
[使いかたガイド]



2

[診断サポートを使う]



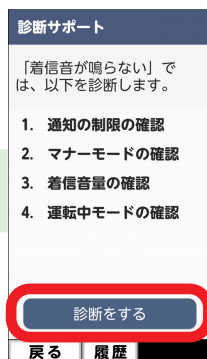
3

[診断を開始する]



4

お困りの症状を選択し、
[診断をする]



以降の操作は画面の案内に従ってください。

□ 目次、索引、キーワードから調べる (検索でガイド)

用語を検索して、本端末の使いかたを調べます。

本書内の【 】で括った用語は「使いかたガイド」の索引から調べることができます。

- ここでは、50音順の索引から時刻の設定を調べる方法を説明します。

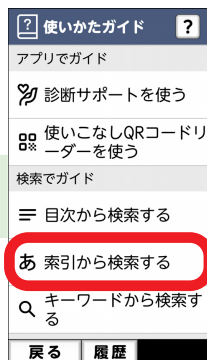
1

ホーム画面で
[使いかたガイド]



2

[索引から検索する]



3

調べたい項目の行をプレス



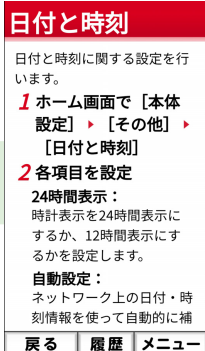
4

調べたい項目をプレス



5

説明画面が表示されます



お知らせ

- 操作1でコンテンツアップデートの確認画面が表示された場合には、スライドして内容を確認した後、[実行する] をプレスし、ダウンロードが終了したら [OK] をプレスします。
- 使いかたガイドは、[目次から検索する] [キーワードから検索する] から機能や操作方法を調べることができます。また、操作5の説明画面で [この機能を使う] をプレスすると機能を起動します。

どこでもヘルプ

画面右上に「？」があるときは機能の説明（ガイド）を確認できます。

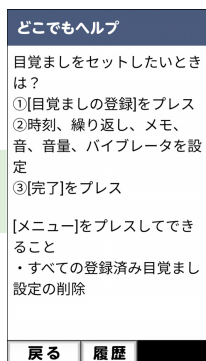
1

アプリ利用中に画面右上の「？」をプレス



2

説明画面が表示されます



お知らせ

- 「？」は画面によって色が異なる場合があります。

電話

電話をかける

1

ホーム画面で
[電話／電話帳]



2

電話番号を入力



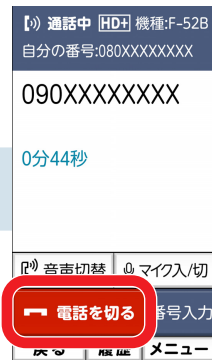
3

[電話をかける]



4

通話が終了したら
[電話を切る]



お知らせ

- 同じ市内にかけるときでも必ず市外局番を入力してください。
- 発信中／通話中に $\oplus$ ボタンを押すと、【通話音量】の調節ができます。
- 通話中に画面が暗くなった場合は、 $\odot$ ボタンを押すと画面が表示されます。
- 通話中にマイクを切るには、操作4の通話中画面で「マイク入／切」をプレスします。

履歴から電話をかける

1 ホーム画面で
[電話／電話帳]

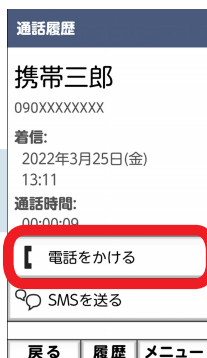
2 [通話履歴]



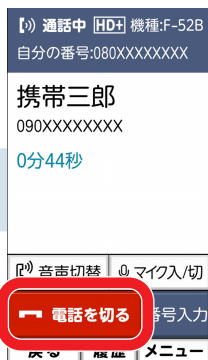
3 履歴を選択



4 [電話をかける]



5 通話が終了したら [電話を切る]

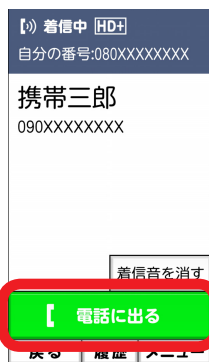


お知らせ

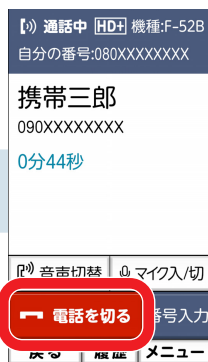
- 操作3の履歴画面では、発信履歴に【📞】、着信履歴に【📞】、不在着信履歴に【❗】が表示されます。

電話を受ける

1 電話がかかってきたら [電話に出る]



2 通話が終了したら [電話を切る]



お知らせ

- らくらくタッチを「オフ」にした場合は、着信中画面で上にスライドしてから「電話に出る」をタッチします。→p.109

メール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用してメールを送受信したり、携帯電話番号を宛先にしてメッセージを送受信します（SMS）。
初回起動時はアクセス権限を許可するかどうかの確認画面が表示されます。アクセス権限を許可してご利用ください。

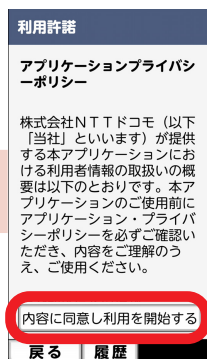
- メールアプリの初回起動時は利用許諾画面をご確認の上、同意いただく必要があります。同意後、マイアドレスが自動で登録されます。
- 文字入力については、「文字入力」をご覧ください。→p.24

メールを送る

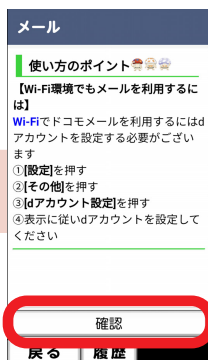
1 ホーム画面で [メール／SMS]



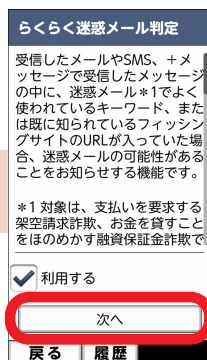
2 「利用許諾」画面を最後までスクロールして確認し、[内容に同意し利用を開始する]



3 「メール」画面を最後まで確認し、[確認]

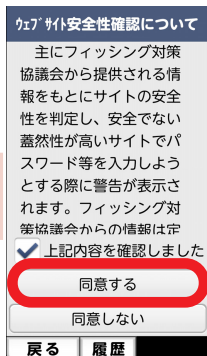


4 「らくらく迷惑メール判定」画面を最後まで確認し、[次へ]



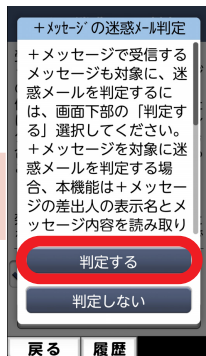
5

「ウェブサイト安全性確認について」画面を最後まで確認し、[同意する]



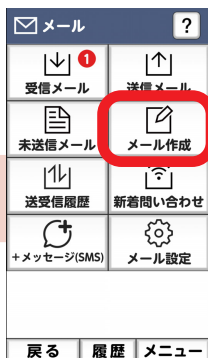
6

「+メッセージの迷惑メール判定」画面を最後まで確認し、[判定する]



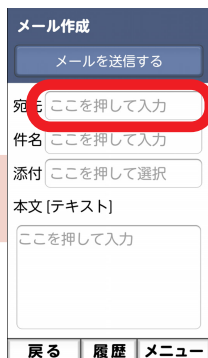
7

[メール作成]



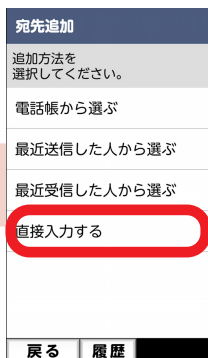
8

「宛先」の
[ここを押して入力]



9

[直接入力する]



10

宛先を入力して
[入力を完了する]



11 「件名」の [ここを押して入力]

メール作成

メールを送信する

宛先 docomo.ΔΔΔ… 追加

件名: ここを押して入力

添付 ここを押して選択

本文 [テキスト]

ここを押して入力

戻る 履歴 メニュー

12 件名を入力して [入力を完了する]

日曜日の件

入力を完了する

程度 近へ の を

に が は 次の候補

文字 < > 削除

あ か さ

た な は

ま や ら

機能 わ、。 ↵ 改行

戻る 履歴 メニュー

13 「本文 [テキスト]」の [ここを押して入力]

メール作成

メールを送信する

宛先 docomo.ΔΔΔ… 追加

件名 日曜日の件

添付 ここを押して選択

本文 [テキスト]

ここを押して入力

戻る 履歴 メニュー

14 本文を入力して [入力を完了する]

おはようございます。
お元気ですか。
今度の日曜日にお伺いしますね。

入力を完了する

この その それ これ

そして また 次の候補

文字 < > 削除

あ か さ

た な は

ま や ら

機能 わ、。 ↵ 改行

戻る 履歴 メニュー

15 [メールを送信する]

メール作成

メールを送信する

宛先 docomo.ΔΔΔ… 追加

件名 日曜日の件

添付 ここを押して選択

本文 [テキスト]

おはようございます。
お元気ですか。
今度の日曜日にお伺いしますね。

戻る 履歴 メニュー

16 [送信する]

メール作成

メールを送信する

メール送信

メールを送信しますか？

送信する

キャンセル

おはようございます。
お元気ですか。
今度の日曜日にお伺いしますね。

戻る 履歴

17 [閉じる]



お知らせ

- 2回目以降、操作2～6は必要ありません。
- 操作9の宛先入力時に「直接入力する」以外を選択してもメールを作成できます。
- メールに写真を添付するには、「メール作成」画面の「添付」の「ここを押して選択」をプレスし、「アルバムから選択」／「カメラを起動して撮影」／「携帯電話向けに縮小した写真」をプレスして写真を選択します。

写真以外のファイルを添付するには、「その他のファイルを選択」をプレスしてファイルを選択します。

届いたメールを読む

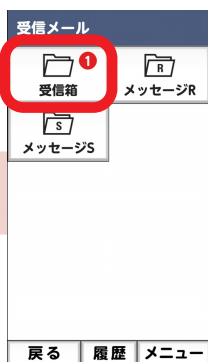
1 ホーム画面で [メール／SMS]



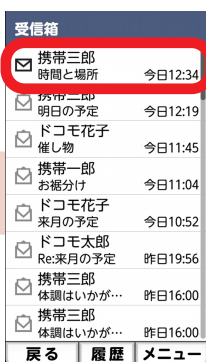
2 [受信メール]



3 [受信箱]



4 メールを選択



お知らせ

- ホーム画面で新着通知 (→p.40) をプレスすると、操作3に進みます。
- 操作4の受信メール一覧の送信元の左側に未読メール (✉) / 既読メール (☑) アイコンが表示されます。送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳の名前が表示されます。

届いたメールに返信する

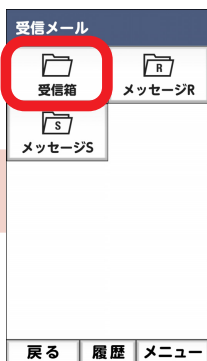
1 ホーム画面で [メール／SMS]



2 [受信メール]



3 [受信箱]



4 メールを選択



5 [返信する]

受信メール詳細	
返信する	
差出人	携帯三郎
宛先	△△△△△△△△△△△△△△ △△△△@docomo.ne.jp
件名	時間と場所
日時	2020/9/25 12:34
本文 [テキスト]	添付なし
13時に〇〇駅で待ち合わせにしませんか？	
戻る	履歴 メニュー

6 この後は「メールを送る」 操作13以降をご覧ください。 →p.60

返信	
メールを送信する	
宛先	携帯三郎 追加
件名	Re:時間と場所
添付	ここを押して選択
本文 [テキスト]	
ここを押して入力	
戻る	履歴 メニュー

お知らせ

- 複数の宛先に送られた受信メールに返信するときは、返信先の選択画面が表示されます。

SMSを送る

携帯電話番号を宛先にしてテキストメッセージを送受信できます。電話帳に登録した宛先には、電話帳から呼び出してメッセージを作成できます。

※送受信できる文字数などの詳細については、ドコモのホームページの「ショートメッセージサービス（SMS）」をご覧ください。

1

ホーム画面で [メール／SMS]



2

[+メッセージ (SMS)]



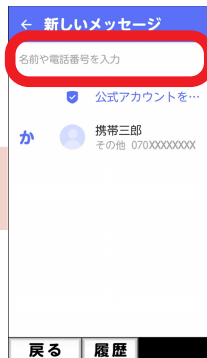
3

+ → [新しいメッセージ]



4

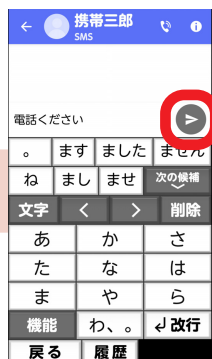
[名前や電話番号を入力]



5 電話番号を入力して [入力画面を閉じる]



6 [ショートメッセージ (SMS) を送信] →メッセージを入力 して▶をプレスする



□ SMS表示中の画面の見かた



- ①自分の送信済みSMS
- ②相手の新着SMS
- ③返信入力欄
- ④戻る
- ⑤メニュー
- ⑥履歴

電話帳

「電話帳」をプレスすると、「クラウド利用開始」画面が表示されます（初回のみ）。クラウドを利用すると、電話帳データをクラウドサーバで管理することができます。また、パソコンで電話帳データの閲覧・編集が可能になるほか、機種変更時のデータ移行なども簡単に行えるようになります。

電話帳に登録する

1 ホーム画面で 「電話／電話帳」



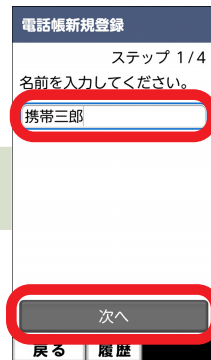
2 「電話帳」



3 「新規登録」



4 名前を入力して「次へ」



5 フリガナを入力して [次へ]

電話帳新規登録

ステップ 2/4

フリガナを入力してください。

ケイタイ7' 07

次へ

戻る 履歴

6 電話番号を入力して [次へ]

電話帳新規登録

ステップ 3/4

電話番号を入力してください。

090XXXXXXXX

次へ

戻る 履歴

7 メールアドレスを入力して [次へ]

電話帳新規登録

ステップ 4/4

メールアドレスを入力してください。

△△△@docomo.ne.jp

次へ

戻る 履歴

8 [この内容で登録する]

電話帳編集

この内容で登録する

名前
携帯三郎

フリガナ
ケイタイ7' 07

電話番号
090XXXXXXXX

削除 追加

メールアドレス

戻る 履歴

9

[OK]

お知らせ

- 住所やメモなどを登録する場合は、操作8で各項目の「追加」をプレスします。
- 電話帳の内容を編集／修正するには、ホーム画面で「電話／電話帳」→「電話帳」→編集／修正する連絡先を選択→「修正する」をプレスします。

履歴から電話帳に登録する

1

ホーム画面で
[電話／電話帳]



2

[通話履歴]



3

履歴を選択

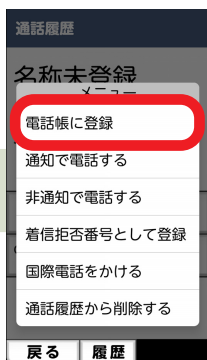


4

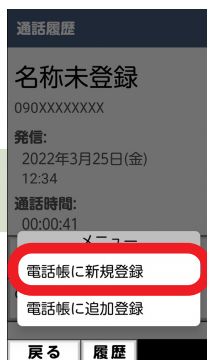
[メニュー]



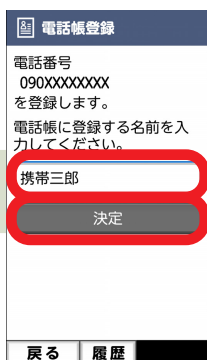
5 [電話帳に登録]



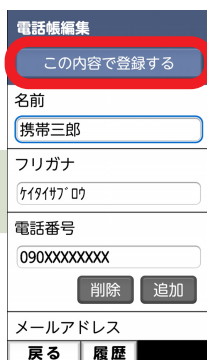
6 [電話帳に新規登録]



7 名前を入力して [決定]



8 [この内容で登録する]



9 [OK]



電話帳から電話をかける

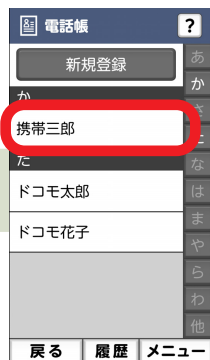
1 ホーム画面で [電話／電話帳]



2 [電話帳]



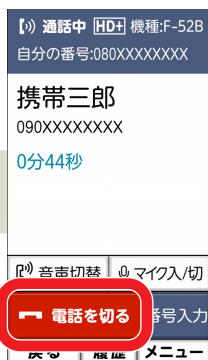
3 連絡先を選択



4 [電話をかける]



5 通話が終了したら [電話を切る]



お知らせ

- 電話帳からメール／SMSを送信することもできます。

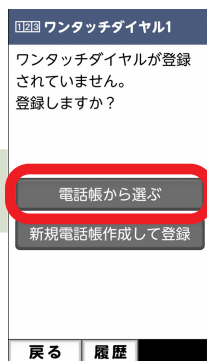
ワンタッチダイヤルに登録する

よく連絡を取る相手をワンタッチダイヤルに登録しておくと、電話やメールが簡単にできます。

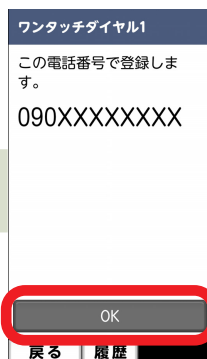
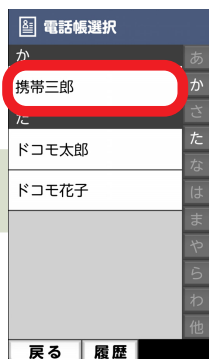
初回起動時はアクセス権限を許可するかどうかの確認画面が表示されます。アクセス権限を許可してご利用ください。

- ここでは、電話帳に登録されている相手をワンタッチダイヤルに登録する方法を説明します。

- 1 ホーム画面で **1** ～ **9** のいずれかをプレス（表示されていない番号は **▽** をプレスして表示）
- 2 [電話帳から選ぶ]



- 3 連絡先を選択
- 4 [OK]



5 [OK]

ワンタッチダイヤル1

このメールアドレスで登録
します。

△△△@docomo
.ne.jp

OK

戻る 履歴

6 アイコンを登録する場合は
[アイコンを選択] →
アイコンを選択 → [OK]、
アイコンを登録しない場合は
[設定しない] → [OK]

ワンタッチダイヤルを使う

- あらかじめワンタッチダイヤルに登録してから操作してください。

1 ホーム画面で **1** ~ **9** または **1** や **2** などの登録しているアイコンのいずれかをプレス



2 [電話をかける] / [メールを送る]



インターネット

パソコンと同じようにインターネットのWebページをご覧になれます。パケット通信またはWi-Fi機能を利用してインターネットに接続します。

- お買い上げ時は、ホームページ（最初に表示されるページ）にdメニューが設定されています。dメニューでは、ドコモのおすすめするWebページに簡単にアクセスすることができます。
- 文字入力については、「文字入力」をご覧ください。→p.24

インターネットで検索する

1 ホーム画面で [インターネット]



2 検索ボックスをプレス



3 キーワードを入力



4 [検索]



お知らせ

- 2本の指で触れたまま指の間隔を広げたり（ピンチアウト）、狭くしたり（ピンチイン）すると、画面が拡大／縮小します。画面によっては拡大／縮小の操作ができません。
-  の【ブックマーク】に登録しておくと、 から選択するだけで登録したWebページを表示することができます。
- ホームページを表示するには、Webページ表示中に をプレスします。
- 「ウェブサイト安全性確認について」の画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「上記内容を確認しました」にチェックをつけ［同意する］または［同意しない］をプレスしてください。

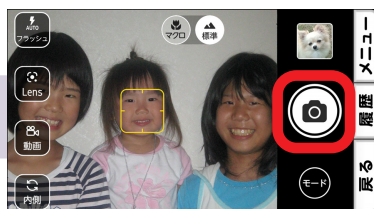
写真撮る

フォーカスや明るさなどが自動で調整されるので、簡単に写真を撮れます。

1 ホーム画面で [カメラ・ビデオ]



2 被写体にカメラを向けて、 [シャッター]をタッチ、または[動画]ボタンを押す



(横画面で撮影する場合)

3 撮影が終了したら [戻る]

お知らせ

- 撮影した写真を確認するには、撮影画面で直前に撮影した写真／動画（→p.80⑪）をプレスします。
- ビデオ撮影するときは、操作2で[動画]をプレス、または[モード]→[動画]をプレスして動画撮影画面を表示します。[シャッター]をタッチまたは[動画]ボタンを押して撮影を開始し、[終了]をタッチまたは[動画]ボタンを押して撮影を停止します。
- お買い上げ時はらくらくAIベストショット機能により、人の顔を検出すると撮影時にAIがベストの状態の静止画を自動保存するように設定されています。
- 内側カメラに切り替えて写真撮影する場合、お買い上げ時は3秒のセルフタイマーが設定されています。
- 内側カメラに切り替えて写真撮影する場合、お買い上げ時は目線誘導のアニメーションが表示されます。アニメーションの誘導に従うと、カメラ目線で撮影できます。

静止画（写真）撮影画面の見かた



①	フォーカス枠 ピントが合うと黄色の枠が表示されます。
②	フラッシュ オート、オフ、強制、ライト（常時点灯）に設定できます。 ・アイコンをプレスしてオート／オフ／強制／ライト（常時点灯）の設定を切り替えることができます。
③	Googleレンズ Googleレンズを起動します。
④	動画／写真の切替 動画／写真の撮影モードを切り替えます。
⑤	内側カメラ／外側カメラの切替 プレスして切り替えます。
⑥	マクロ／標準切替 マクロカメラと標準カメラを切り替えます。 ・マクロ／標準切替に適したシーンになると点滅してお知らせします。
⑦	メニュー 撮影サイズの変更やセルフタイマーの設定などができます。
⑧	シャッター タッチして撮影します。
⑨	戻る カメラを終了してホーム画面に戻ります。
⑩	モード切替 撮影モードを切り替えます。
⑪	直前に撮影した写真／動画 カメラ起動後に撮影した写真や動画が表示されます。カメラ起動時には枠のみ表示されています。

⑫

ズーム

画面をピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小します。

お知らせ

- 撮影画面の向きは、カメラ起動時やメニュー操作後の本端末の向きにより変わることがあります。
- ④は、人の顔を検出したときに、青色に変わります。
- AIシーン認識がオンになっているときは、シーンが自動で判別されて撮影画面に表示され、シーンに応じた撮影が行われます。

写真を見る**1**

ホーム画面で「アルバム」

**2**

アルバムを選択



3 写真を選択



4 写真が表示されます



お知らせ

- ビデオ（動画）の場合は、操作2のアルバム一覧や操作3の画像一覧で、アルバムや画像の両端にフィルム枠が表示されます。
- ビデオ（動画）を選択した場合は、▶ をプレスするとビデオが再生されます。
- スマイルムービー機能で撮影した写真には 📺 が表示されます。選択して「動画を再生」をプレスすると再生できます。
- らくらくAIベストショット機能で撮影された写真には「AIおすすめ」が表示されます。「AIおすすめ」をプレスしてAIのおすすめ写真に表示を切り替えられます。
- トップ画面の画像を変更するには、写真を表示中に「メニュー」をプレスして、「トップ画面に貼る」をプレスして操作します。

花ノートを利用する

「花ノート」やカメラの「花認識モード」で撮影した花の写真や、アルバム内に保存された花の画像を、花認識のAI機能により花の名前を検索したり、花ノートに記録して撮影した花の写真を整理したりすることができます。

花を撮影して花ノートに記録する

1

ホーム画面で「花ノート」



2

「次へ」 → 「花ノートをはじめる」



3

「花を記録する」



4

「花を撮影する」



5 被写体を四角い枠におさめて $\odot$ をタッチ、または $\square$ ボタンを押す



6 花の認識画面で「記録をはじめ」をタッチする



7 候補を選択



8 「記録する」→「OK」



お知らせ

- カメラの花認識モードで撮影しても花ノートに記録できます。
- 操作4で「アルバムから選ぶ」をプレスすると、保存された名前のわからなかった花の写真を花認識で検索できます。
- 花ノートのホーム画面で「記録した花を見る」をプレスして「？」をプレスすると、撮影時の花認識で「わからない 候補にない」に分類した花が表示されます。「名前を記録・再認識する」、または「らくコミュで名前を聞く」で名前を問い合わせることができます。
- 花ノートのホーム画面で「メニュー」→「SDカード保存と復元」をプレスすると、microSDカードへ保存・復元ができます。
- 花ノートのホーム画面で「花レポート」をプレスして、花の写真の枚数や花の記録数などを確認できます。

Play ストアを利用する

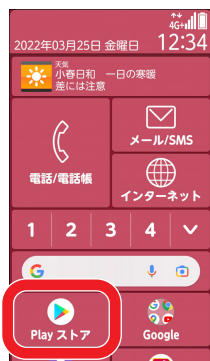
Play ストアを利用して Google Play のサイトへ接続すると、便利なアプリや楽しいゲームを検索して、本端末にダウンロード、インストールできます。また、映画コンテンツをレンタル視聴することができます。

- Google Play を利用するには、本端末に Google アカウントを設定する必要があります。Google アカウントが未設定の場合は、Play ストアの初回起動時に画面の案内に従って設定してください。
- Google Play の詳細については、Google Play 画面右上のアカウントアイコンをタッチ→[ヘルプとフィードバック] をタッチしてサポートをご覧ください。
- アプリのバージョンによって項目や表示が異なる場合があります。

アプリをダウンロードする

1

ホーム画面で[Play ストア]



2

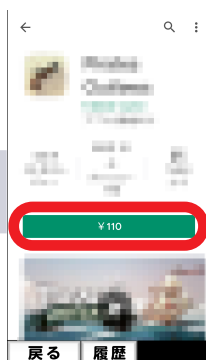
アプリを検索→アプリを選択



3 [インストール] (無料アプリの場合)



[金額] (有料アプリの場合)



4 ダウンロードの進捗状況を確認



お知らせ

- アプリによって表示される内容は異なります。
- 有料アプリの購入、返品、払い戻し請求などについて詳しくは、Google Play 画面右上のアカウントアイコンをタッチ→ [ヘルプとフィードバック] をタッチしてサポートをご覧ください。
- 有料アプリをアンインストールする場合は、払い戻し画面が表示されることがあります。詳しくは、Google Play 画面右上のアカウントアイコンをタッチ→ [ヘルプとフィードバック] をタッチしてサポートをご覧ください。
- アプリのインストールに同意すると、アプリの使用に関する責任を負うこととなります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリには特にご注意ください。
- アプリのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染や各種データの破壊などが発生する可能性があります。
- お客様がインストールした Google が提供するアプリを含む第三者提供アプリなどにより、各種動作不良や自己または第三者などへ不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- お客様が Play ストアでインストールした Google が提供するアプリを含む第三者提供アプリにつきましては、各提供元にお問い合わせください。
- アプリによってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。パケット通信料が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- [ダウンロードしたアプリ] にインストールしたアプリのアイコンが表示されます。

アプリを削除する

Play ストアでダウンロードしたアプリを削除します。

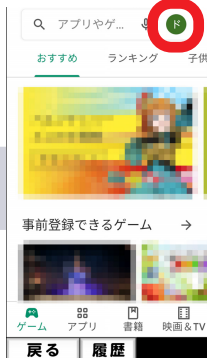
1

ホーム画面で「Play ストア」



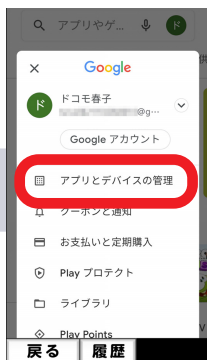
2

Google Play 画面右上のアカウントアイコンをタッチ



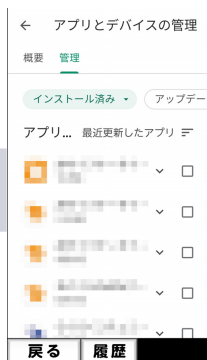
3

「アプリとデバイスの管理」



4

「管理」タブをタッチ→「インストール済み」が選択されていることを確認して削除したいアプリを選択する



5 [アンインストール] → [アンインストール]



お知らせ

- 有料アプリで「払い戻し」が表示されない場合、試用期間が終了しています。

ダウンロードしたアプリを起動する

Play ストアでダウンロードしたアプリを起動します。

1 ホーム画面で [ダウンロードしたアプリ] → 起動したいアプリを プレス



my daiz (マイデイズ) を利用する

my daiz (マイデイズ) を使う

my daiz (マイデイズ) は、行動や状況を学習し、一人ひとりの暮らしに必要な情報やサービスを「my daiz (マイデイズ)」アプリのトップ (NOW) 画面、および対話を通して、その時々にお知らせします。

初回起動時は、[はじめる] をプレスすると、アクセス権限を許可するかどうかの確認画面が表示されます。アクセス権限を許可してご利用ください。

□ 話しかける

ホーム画面上のマチキャラをプレスしても同じ操作が可能です。

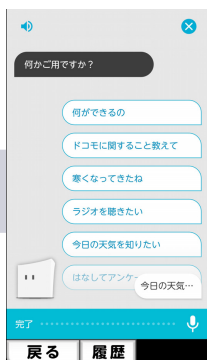
1 ホーム画面で [声で調べる・操作する]



2 操作ガイドの画面で内容を 確認し、🗣️をプレス



3 してほしいことをマイクに 向かって話す



お知らせ

- 操作3で話しかけてしばらくすると、回答画面が表示されます。表示された画面に従って操作してください。
- 再度検索したい場合は、回答画面で🗣️をプレスしてください。

□ 便利な情報を確認する

my daiz（マイデイズ）を起動してトップ（NOW）画面を開くと、現在地やプロフィールに基づいて、お客様に合った情報がまとめて表示されます。

- NOW画面とは、my daiz（マイデイズ）起動時に一番最初に表示される画面のことです。

1

ホーム画面で「情報・メディア」



2

「my daiz（マイデイズ）」



3

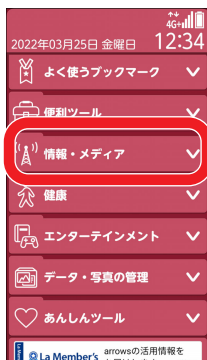
my daiz（マイデイズ）トップ（NOW）画面が表示されます



□ プロフィールを設定する

プロフィールを設定すると、より最適な情報を表示することができます。

- 1 ホーム画面で「情報・メディア」ア
- 2 [my daiz (マイデイズ)]



- 3 my daiz (マイデイズ) トップ (NOW) 画面で≡をプレス
- 4 [設定]



5 [プロフィール]



6 各項目を設定→×をプレス



お知らせ

- 操作5の後にdアカウントのパスワードまたはネットワーク暗証番号の確認画面が表示された場合は、画面の案内に従って操作してください。
- my daiz (マイデイズ) トップ (NOW) 画面で≡をプレスし、[設定]→[キャラ] をプレスして「キャラ表示」の ☐ / ☒ をプレスすると、ホーム画面にキャラを表示するかどうかを設定できます。
- 「my daiz (マイデイズ)」の機能やご利用時の注意事項など、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご覧ください。
<https://www.nttdocomo.co.jp/service/mydaiz/>

テレビを利用する

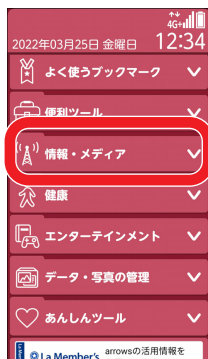
テレビを見る

初めてテレビ（ワンセグ）を視聴するときは、視聴する地域のチャンネルリストを登録します。

初回起動時はアクセス権限を許可するかどうかの確認画面が表示されます。アクセス権限を許可してご利用ください。

- 操作する前にテレビアンテナケーブル（試供品）を接続しておいてください。

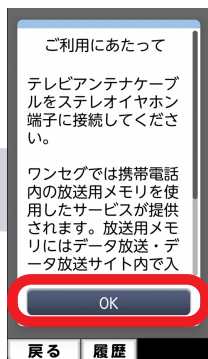
1 ホーム画面で「情報・メディア」



2 「テレビ」



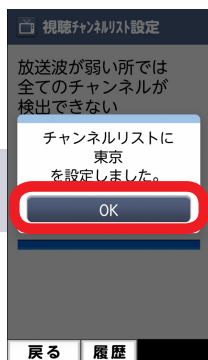
3 「ご利用にあたって」を読んで「OK」



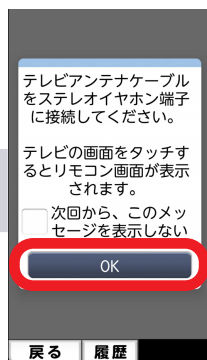
4 現在の地域を選択



5 [OK]



6 [OK]



7 視聴が終わったら [戻る]



お知らせ

- 操作4の後にチャンネルスキャンが実行されます。チャンネルスキャンが終了すると操作5の画面が表示されます。
- 最初に作成したチャンネルリストで視聴するときは、2回目以降、操作3～5は必要ありません。
- 視聴する場所（地域、都市）が変わったときは、視聴画面で [メニュー] → [チャンネルリストを設定する] → [未登録] をプレスして、続けて操作4～6を行って新しいチャンネルリストを登録します。
- 受信状態が悪いときは本端末の向きを変えたり場所を移動したりすることで受信状態がよくなる場合があります。

テレビの視聴画面と操作画面



テレビの視聴画面

②または③
をプレス



テレビの操作画面

①	チャンネル、番組名
②	テレビ映像エリア • プレスすると、テレビの操作画面を表示します。 • 左右にフリックしてチャンネルを切り替えることができます。
③	字幕／データ放送エリア • プレスすると、テレビの操作画面を表示します。 • 左右にフリックしてチャンネルを切り替えることができます。
④	データ放送の操作アイコン データ放送に表示されている項目を選択するときに利用する操作アイコンです。 • データ放送エリアを表示しているときのみ表示されます。 • 字幕表示時は、データ放送エリアに字幕が表示され、データ放送の操作アイコンは表示されません。
⑤	戻る テレビを終了してホーム画面に戻ります。

⑥	どこでもヘルプ 使いかたのヒントが表示されます。
⑦	メニュー 番組の情報を表示したり、テレビの各種設定などができます。
⑧	チャンネル選局
⑨	音量変更 [－] / [+] をプレスして音量を調節します。
⑩	チャンネル切替 [<] / [>] をプレスしてチャンネルを切り替えます。
⑪	終了 テレビを終了してホーム画面に戻ります。
⑫	画面切替 テレビ映像エリアと字幕／データ放送エリアの表示を切り替えます。
⑬	横画面固定／横画面解除
⑭	戻る テレビの視聴画面に戻ります。
⑮	履歴 最近使ったアプリが表示されます。

ステータスバーのアイコン

ステータスバーには、本端末の現在の状態を示すステータスアイコンと、通知があることをお知らせする通知アイコンが表示されます。充電中や不在着信などの本端末の状態は、お知らせランプの点灯や点滅でも通知されます。→p.46

通知アイコン

ステータスアイコン



主なステータスアイコン

	電池残量十分 ⇄ 充電が必要		充電中
	電波状態（表示される本数が多いほど電波状態が良い）		5G通信中／使用可能
	国際ローミング中		4G（LTE）通信中／使用可能
	通常マナーモード／サイレントマナーモード設定中		機内モード
	GSM通信中／使用可能		運転中モード
	Wi-Fi通信中／接続中（受信レベルは5段階）		本端末におまかせロック設定中
	Bluetooth機器接続中		GPS測位中
	VPN接続		スピーカーフォンオン
	通知の鳴動制限中		音量＋ボタン長押しでのブザー鳴動設定中
	目覚まし鳴動中、スヌーズ中／お知らせタイマー作動中		かんたん画面出力中

主な通知アイコン

	新着メール		新着 Gmail
	新着+メッセージ		新着SMS
	SMSの送信失敗		不在着信
	発信中、通話中、着信中		未確認の伝言メモあり
	Wi-FiがオンでWi-Fiネットワークが利用可能		留守番電話サービスの伝言メッセージあり
	エラー／警告メッセージあり		データのアップロード完了／ダウンロード完了
	テレビ視聴中		イヤホン接続中
	お知らせタイマー動作中／鳴動中		目覚まし設定中
	カメラや拡大鏡の自動終了通知		非常用節電モード設定中
	表示しきれない通知あり		エコモード実行中
	らくらくコミュニティからの新着お知らせ		心拍数の自動測定中※
	おまかせロック設定中		ソフトウェアアップデート
	dアカウント設定の認証失敗		本体メモリの空き容量低下
	La Member's (ラ・メンバーズ)からの新着お知らせ		

※ララしあコネクトの心拍数の設定で「自動測定」をオンにすると、心拍数の自動測定中に点滅してお知らせします。

通知パネル

通知パネルでは通知アイコンの内容を確認できます。

また、マナーモードやライトのオン／オフ、[簡単モード切替] をプレスして運転中モードや位置情報機能などのオン／オフができます。

- 通知パネルは、ホーム画面で画面上部のステータス表示エリアをプレスするか、ホーム画面以外でステータスバーを下方方向にスライド（スワイプ）すると表示されます。ただし、起動中のアプリによっては表示できない場合があります。



①	マナー マナーモードのオン／オフを切り替えます。
②	ライト ライトを点灯／消灯します。
③	通知 各通知をプレスして、通知内容を確認したり、必要な設定を行ったりします。
④	戻る 通知パネルを閉じて、元の画面に戻ります。
⑤	画面出力 テレビに本端末の画面を表示する [かんたん画面出力] のオン／オフを切り替えます。

⑥	簡単モード切替 マナーモード、ライト点灯モード、かんたん画面出力、運転中モード、機内モード、Wi-Fi、Bluetooth、位置情報機能、画面の自動回転、らくらくタッチ、手袋タッチのオン／オフの切り替えや、診断サポートの起動を行います。
⑦	通知を全消去 通知内容が消去されます。通知内容によっては「通知を全消去」が表示されない場合があります。
⑧	履歴 最近使ったアプリを表示します。

あんしん機能

セキュリティ

□ 暗証番号の変更（ロック画面の解除方法の変更）

ロック画面の解除方法を変更します。

- 本端末に登録した暗証番号は忘れないようにしましょう。暗証番号を忘れると、端末を初期化しないと利用できなくなります。巻末のメモもご利用ください。→p.127

操作手順

1 ホーム画面で [本体設定] → [セキュリティの設定] → [ロック解除方法の設定]

2 認証操作

- 初めて設定するときは、認証操作は必要ありません。

3 解除方法を選択

ロック画面を表示しない場合：[ロックなし]

パターンの入力で解除する場合：[パターン] → [次へ] → 最低4つの点を結ぶパターンを入力 → [次へ] → もう一度パターンを入力 → [次へ] → [完了]

暗証番号の入力で解除する場合：[暗証番号] → [次へ] → 4～8桁の暗証番号を入力 → [次へ] → もう一度暗証番号を入力 → [次へ] → [完了]

パスワードの入力で解除する場合：[パスワード] → [次へ] → 英字を含む4～16桁のパスワードを入力 → [次へ] → もう一度パスワードを入力 → [次へ] → [完了]

□ 指紋認証の設定

ロック解除方法をパターン／暗証番号／パスワードのいずれかにすると、指紋認証でロック画面を解除するように設定できます。

「暗証番号の変更（ロック画面の解除方法の変更）」の手順3で最後の [完了] の代わりに [続けて指紋を登録する] をプレスすると指紋を登録する操作に進みます。

本端末にはその他にも次の暗証番号があります。

□ ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモインフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に、契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

□ PINコード

PINコードは、第三者によるnanoUIMカードの無断使用を防ぐため、nanoUIMカードを取り付ける、または本端末の電源を入れるたびに使用者を認識するために入力する4～8桁の暗証番号（コード）です。PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

□ PINロック解除コード (PUK)

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、PINロック解除コードはお客様ご自身では変更できません。PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、nanoUIMカードがロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

□ dアカウント

dアカウントとは、スマートフォン、タブレット、パソコンなどでdポイントやdマーケット等のドコモが提供するサービスを利用するときに必要なID／パスワードです。

□ Google アカウント

Google アカウントとは、Google の各種サービスを利用するためのユーザー名／パスワードです。本端末に Google アカウントを設定することで、Gmail を利用してEメールを送受信したり、Google Play を利用してアプリやゲームなどのコンテンツをダウンロードしたりできます。

緊急時ブザー

緊急時に大音量のブザーを鳴らします。

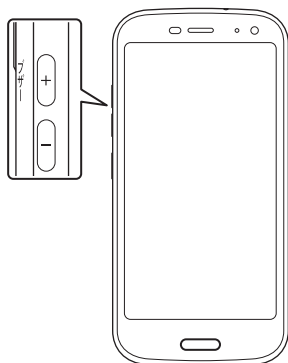
操作手順

- 1  ボタンを2秒以上押して表示されるメニューで [緊急時ブザー] → [ブザー鳴動開始]
 ・ブザーを停止するには  ボタンを2秒以上押します。

以下の手順でも緊急時ブザーを鳴らすことができます。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [その他] → [緊急時ブザー]
- 2 「音量+ボタン長押し」の [オフ] → [オンにする]
- 3  ボタンを3秒以上押す → [ブザー鳴動開始]
 ・ブザーを停止するには  ボタンを2秒以上押します。



迷惑電話対策

着信時：電話帳に登録していない相手から電話がかかってきた場合に、通話を自動で録音します。着信時には特別な着信音でお知らせし、相手には通話を録音する旨の音声メッセージを流します。

発信時：還付金詐欺の可能性が高いと判定された場合、通話を自動で録音します。相手には通話を録音する旨の音声メッセージを流します。

※通話の内容によっては、迷惑電話であっても機能しない場合や、迷惑電話ではないのに誤って機能する場合があります。

※還付金詐欺対策機能は、警視庁犯罪抑止対策本部からの助言を参考にFCNT株式会社が開発したものです。

操作手順

1 ホーム画面で「**本体設定**」→「**電話の設定**」→「**迷惑電話対策**」

2 「**迷惑電話対策**」の「**オフ**」→「**設定する**」



らくらく迷惑メール判定

ドコモメール、+メッセージ、SMSで面識のない不特定の者から、口座への振込などの現金をだまし取る内容の迷惑メール（架空請求・融資保証金詐欺）を受信したら注意喚起を呼びかける機能です。迷惑メールである可能性が高いと判定された場合、注意喚起のダイアログを表示します。

※メールの内容によっては、迷惑メールであっても判定できない場合や、迷惑メールではないのに誤って判定する場合があります。

※メールの内容に含まれるURLの危険性も判定します。安全性判定はフィッシング対策協議会から提供される情報を利用しています。

※本機能は、警視庁犯罪抑止対策本部からの助言を参考にFCNT株式会社が開発したものです。

操作手順

- 1 ホーム画面で [メール／SMS] → [メール設定] → [表示]
→ [らくらく迷惑メール判定]
- 2 [注意喚起の表示] → [表示する]

ライトを使う

停電時などに本端末のライトを点灯します。

操作手順

通知パネル (→p.99) を表示→ [ライト]

その他の機能

本端末には他にもさまざまな機能が用意されています。
ここでは、よく使われる機能の概要を説明します。

スクリーンショットの撮影

本端末に表示されている画面を画像として保存します。

- ・ 画面によっては画像を保存できない場合があります。

操作手順

 ボタンと  ボタンを同時に押す

- ・  ボタンを2秒以上押して表示されるメニューで [表示画面の保存] をプレスしても本端末に表示されている画像を保存することができます。

公共モード (電源OFF) 設定

電話をかけてきた相手に、電源を切る必要がある場所にいる旨のガイダンスを流し、電話を終了します。

操作手順

ホーム画面で [本体設定] → [電話の設定] → [ドコモの設定]
→ [ネットワークサービス・海外設定] → [ネットワークサー
ビス] → [公共モード (電源OFF) 設定] → 項目を選択

かんたん画面出力設定

対応するテレビに写真や動画を簡単に表示できます。

操作手順

通知パネル (→p.99) を表示→ [画面出力] →画面の案内に従って設定

着信音

電話がかかってきたときに鳴る音を変更します。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [音・振動・タッチの設定] → [電話着信時の設定]
- 2 [着信音]
- 3 [鳴らさない] / [内蔵メロディ] / [ダウンロード]
 - [鳴らさない] をプレスした場合は、操作5に進みます。
- 4 着信音を選択→ [このメロディを選択]
- 5 [OK]

専用
アプリで
読み取り
→ p.2



操作画面が起動します

トップ画像の設定

トップ画面に表示する画像や情報を選択します。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [画面・ランプの設定] → [トップ画面の設定]
- 2 [トップ画像の設定] → [アナログ時計] / [デジタル時計] / [1枚画像] / [めくってピクチャー (複数画像)] / [当月のカレンダー]
- 3 画面の案内に従って操作

専用
アプリで
読み取り
→ p.2



操作画面が起動します

かんたんアプリ起動

トップ画面が表示されているときに、指紋を登録した指で  ボタンを押すと指定したアプリを起動するように設定します。

あらかじめ指紋の登録が必要です。→p.101

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [画面・ランプの設定] → [トップ画面の設定]
- 2 [かんたんアプリ起動] → 「かんたんアプリ起動の利用」を [オン] にする
- 3 [アプリの選択] → アプリを選択

配色テーマの設定

トップ画面と標準ホーム画面の配色を設定します。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [画面・ランプの設定] → [配色テーマの設定]
- 2 項目を選択 → [OK]

専用
アプリで
読み取り
→ p.2



操作画面が起動します

おまかせズーム

おまかせズームは、タッチした場所を拡大する機能です。小さい文字などが読みやすい大きさに拡大されます。

拡大後もピンチイン／ピンチアウトなどの操作ができます。

操作手順

1 ホーム画面で [本体設定] → [画面・ランプの設定] → 「おまかせズーム」を [オン] にする

2  ボタンを押す

画面に緑色の枠が表示され、おまかせズームを使用できる状態になります。

3 拡大したい場所をタッチ

タッチした場所が読みやすい大きさに拡大されます。

お知らせ

- おまかせズームで拡大された画面は、次の操作で通常の状態に戻ります。
 -  ボタンを押す
 - 画面をタッチ（ボタン操作、リンク操作なども含む）
 -  ボタンを押す
 -  ボタンを押すなどして画面を消灯させる
- ホーム画面や文字入力中、カメラ起動中など、おまかせズームが動作しない画面もあります。

ホーム画面のアイコンの並び替え

ホーム画面のアプリアイコンを並べ替えます。カテゴリ別アプリや、基本アプリ（電話／電話帳・メール／SMS・インターネット・ワンタッチダイヤル・Google 検索バー以外のアプリ）を移動できます。基本アプリをカテゴリ別アプリエリアに移動することはできません。

操作手順

ホーム画面で [ホームカスタマイズ] → [ホーム画面の配置変更] → [アプリアイコンの並び替え]

- 画面の案内に従ってアプリアイコンを選択し、移動先を設定します。

マナーモード時の振動

マナーモード設定中に着信や通知があったときに、振動でお知らせするかどうかを設定します。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [音・振動・タッチの設定]
- 2 「マナーモード時の振動」を [オン] または [オフ] にする

らくらくタッチ

画面を押し込むようにタッチパネルを操作（プレス）するかどうかを設定します。[オフ]にすると、一般的なタッチパネルの操作感（タッチ）で本端末を操作することができます。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [音・振動・タッチの設定] → [らくらくタッチ]
 - 2 「らくらくタッチ」を [オン] または [オフ] にする
- 画面上部のステータス表示エリアをプレス→ [簡単モード切替] → 「らくらくタッチ」の [オン] / [オフ] で設定することもできます。

専用
アプリで
読み取り
→ p.2



操作画面が起動します

音声読み上げ

画面の内容を音声で読み上げます。声質、速さ、音量を設定することができます。

- あらかじめらくらくタッチの設定を[オン]にする必要があります。
- 一部のサイトでは対応していない場合や、正しく読み上げない／読み上げを繰り返す場合があります。
- 一部のアプリでは対応していない場合や、機能が正しく動作しない場合があります。

操作手順

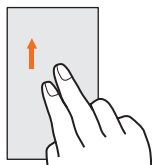
ホーム画面で[本体設定] → [音声読み上げの設定] → [音声読み上げ設定] → 各項目を設定

- 「動作」の設定時に注意画面が表示された場合は、内容を確認して[設定する] → [OK]をプレスします。



□ 音声読み上げ設定をオンにした際の注意事項

- ピンチイン／ピンチアウトやおまかせズームは利用できません。
- [カメラ] ボタン長押しで静止画（写真）撮影の起動／動画撮影などの起動はできません。
- 一部のアプリでは操作が変更されます（タッチで決定となる操作が、プレスでの決定に変わります）。
- タッチパネル操作は次のようになります。
 - － スクロール操作は2本指
 - － トップ画面からホーム画面を表示させるには、1本指ですばやく下から上へ大きくフリックするか、2本指でスライド



自分からだ設定

健康系のアプリで利用する基本情報や、あわせるビュー、歩数・活動量計の設定を行います。

操作手順

ホーム画面で [本体設定] → [その他]
→ [自分からだ設定] → 各項目を設定



らくらくコミュニティ

共通の趣味や話題を通じて会員同士が交流できる安心・安全なインターネットコミュニティです。

- らくらくコミュニティは無料のサービスです。ただし、サービス利用には、利用登録が必要です。また、パケット通信料がかかります。
- 登録番号とパスワードは、メモを取るなどしてお忘れにならないようご注意ください。

操作手順

ホーム画面で [らくらくコミュニティ] → [同意してはじめる (無料)] → 画面の案内に従って操作

La Member's (ラ・メンバーズ)

スマートフォンの便利機能や使いこなし情報など旬な記事をお届けします。
また、登録すると前日の歩数でポイントを獲得できるなど、歩いて健康に、そして毎日がより楽しくなるサービスです。

□ アプリアイコンからの操作

操作手順

ホーム画面で [La Member's] → [無料ではじめる] → 画面の案内に従って操作

□ ウィジェットからの操作

操作手順

ホーム画面で [ウィジェット (La Member's)] → [無料ではじめる] → 画面の案内に従って操作

健康測定・歩数計

歩数・歩速、心拍数、血圧（ユーザーが入力）、睡眠時間などのデータを元に、健康管理をサポートします。

操作手順

ホーム画面で [健康] → [健康測定・歩数計] → 各データを入力 → [始める] → 画面の案内に従って操作

アカウントの管理

アカウントの追加や削除を行います。

□ アカウントを追加する

操作手順

ホーム画面で [本体設定] → [その他] → [アカウントと同期] → [アカウントの追加] → 追加するアカウントの種別をプレス

- 以降の操作はアカウントによって異なります。画面の案内に従って操作してください。
- Google アカウントを追加する場合→p.13

□ アカウントを削除する

操作手順

ホーム画面で [本体設定] → [その他] → [アカウントと同期] → 削除するアカウント名をプレス → [アカウントを削除] → [アカウントを削除]

自分の電話番号

ご利用の電話番号を確認します。

操作手順

ホーム画面で [自分の電話番号]

自分のメールアドレス

ご利用のドコモメールのメールアドレスを確認します。

操作手順

ホーム画面で [メール／SMS] → [メール設定] → [その他] → 「マイアドレス」を確認

Bluetooth機能

本端末とBluetooth機器を接続してワイヤレスで通信したり、音声や音楽などを再生したりします。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [通信の設定] → 「Bluetooth」を [オン] にする
- 2 [Bluetooth設定]
 - 接続するBluetooth機器が表示されないときは、[デバイスの検索] をプレスします。
- 3 検出されたBluetooth機器をプレス → 必要に応じてパスコード（パスキー、PIN）を入力して [OK] または [ペア設定する]



Wi-Fi

本端末のWi-Fi機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスの無線LANアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [通信の設定] → 「Wi-Fi」を [オン] にする
- 2 [Wi-Fi設定] → [ネットワークの選択]
→ Wi-Fiネットワークを選択
 - セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークを選択した場合、パスワード（セキュリティキー）を入力し、[登録] → [閉じる] をプレスします。



Wi-Fiネットワークの簡単登録

接続情報をQRコードで表示できる無線LANアクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。

- あらかじめWi-Fi機能を有効にしてください。

操作手順

- 1 ホーム画面で [本体設定] → [通信の設定] → [Wi-Fi設定] → [Wi-Fi簡単登録]
- 2 画面の案内に従って操作

故障かな?と思ったら

- 故障かな?と思ったときに、お客様ご自身で診断することができます。詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、お気軽にご相談ください。お問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。

電源・充電

✦ 本端末の電源が入らない

⇒ 電池切れになっていませんか。

✦ 画面が動かない／電源が切れない

⇒ 画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に ㊶ ボタンと ㊵ ボタンを同時に8秒以上押し、画面が消灯した後に指を離すと強制的に電源を切ることができます。

⇒ ㊶ ボタンと ㊵ ボタンを同時に32秒以上押し、起動画面が表示された後に指を離すと強制的に再起動させることができます。

※ 強制的に電源を切ったり、再起動させたりする操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

❖ 充電ができない（お知らせランプが点灯しない、または点滅する）

- ⇒ アダプタの電源プラグがコンセントまたはアクセサリソケットに正しく差し込まれていますか。
- ⇒ アダプタと本端末が正しくセットされていますか。
- ⇒ ACアダプタ（別売）をご使用の場合、ACアダプタのType-Cプラグが本端末にしっかりと接続されていますか。
- ⇒ USBケーブル A to C 02（別売）などをご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。
- ⇒ 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本端末の温度が上昇してお知らせランプ（赤色）が消える場合があります。温度が高い状態では安全のために充電を停止しているため、ご使用後に本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

端末操作

❖ プレスしたり、ボタンを押したりしても動作しない

- ⇒ 電源が切れていませんか。
- ⇒ スリープモードになっていませんか。Ⓜ ボタンを押して解除してください。

❖ 電池の使用時間が短い

- ⇒ 複数のアプリを起動していると、電池の消費が増えて使用時間が短くなることがあります。使用していないアプリを終了してください。
- ⇒ 圏外状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。圏外が続く場所では機内モードを「オン」にするか、電源を切ってください。
→p.12、p.49
- ⇒ 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- ⇒ 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電してもお買い上げ時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、端末をお預かりして有料で承ります。修理受付での対応となりますので取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご確認ください。
- ⇒ Wi-Fi機能やBluetooth機能を使用していないときは、OFFに設定してください。→p.113、p.114

❖ nanoUIMカードが認識されない

- ⇒ nanoUIMカードを正しい向きで取り付けていますか。

❖ 操作中・充電中に熱くなる

⇒ 操作中や充電中、また、充電しながら電話やテレビの視聴などを長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

❖ 時計がずれる

⇒ 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。日付と時刻の自動設定やタイムゾーン自動設定を[オン]に設定し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。

❖ 端末動作が不安定

⇒ お買い上げ後に本端末へインストールしたアプリにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（お買い上げ時に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。

次の方法でセーフモードを起動してください。

- 電源を切った状態で $\square$ ボタンを2秒以上押し、docomoのロゴ表示が消えてからトップ画面が表示されるまでの間、 $\square$ ボタンを押し続ける

セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。セーフモードを終了させるには、電源を入れ直してください。

※ 事前に必要なデータをバックアップしてからセーフモードをご利用ください。

※ セーフモードを起動すると、ダウンロードしたアプリがホーム画面やメニュー一覧でグレーのアイコンで表示され、起動できなくなります。セーフモードを終了すると、通常のアイコンに戻ります。

※ セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常で利用になる場合にはセーフモードを終了し、ご利用ください。

※ アプリやウィジェットによっては消去される場合があります。

❖ アプリが正しく動作しない（アプリが起動できない／エラーが頻繁に起こるなど）

⇒ 無効化されているアプリはありませんか。無効化されているアプリを有効にしてから、再度操作してください。

通話

❖ 「電話をかける」をプレスしても発信できない

⇒ 機内モードを設定していませんか。→p.49

❖ 通話ができない（場所を移動しても圏外が表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）

⇒ 電源を入れ直すか、nanoUIMカードを取り付け直してください。

⇒ 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態はを表示している」状態でも、発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。

⇒ 着信拒否設定など着信制限を設定していませんか。

⇒ 優先ネットワークの種類（5G/4G/3G/GSM）を変更していませんか。

⇒ 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

❖ 通話中、自分の声が相手に届かない

⇒ 送話口／マイク部分を指などでふさいでいませんか。→p.9

❖ テレビの視聴ができない

⇒ 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外にいるか放送波の弱い場所にいませんか。

本端末の向きを変えたり場所を移動したりすることで受信状態がよくなることがあります。

⇒ 視聴している地域に合ったチャンネルリストを使用していますか。

視聴している地域が変わったときは、視聴画面で[メニュー]
→ [チャンネルリストを設定する] → [未登録] をプレスした後、新しいチャンネルリストを登録してください。

→p.94



Handwriting practice lines consisting of 15 rows of dotted lines on a light gray background.



Handwriting practice lines consisting of 15 horizontal rows of orange dots.



Handwriting practice lines consisting of 15 rows of dotted lines on a light gray background.



Handwriting practice lines consisting of 15 horizontal rows of orange dots.



Handwriting practice lines consisting of 15 rows of dotted lines on a light gray background.



Handwriting practice lines consisting of 15 horizontal rows of orange dots.

オンラインでのご利用料金・ご利用データ量・ご契約内容の確認・各種手続きなど

本端末から dメニュー／検索→My docomo

パソコンから My docomo (<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>)

- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「My docomo」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「dアカウントのID／パスワード」が必要です。

メモ



本端末に登録した内容は忘れないようにメモしておきましょう。

電話番号や暗証番号などは個人情報です。大切に保管してください。

- ・ 各種パスワード・暗証番号は、お客様ご自身で責任をもって管理し、他人に知られないよう十分ご注意ください。

□ワンタッチダイヤルの 1 ～ 9

名前：

1

電話番号：

メールアドレス：

名前：

2

電話番号：

メールアドレス：

名前：

3

電話番号：

メールアドレス：

名前：

4

電話番号：

メールアドレス：

5

名前：

電話番号：

メールアドレス：

6

名前：

電話番号：

メールアドレス：

7

名前：

電話番号：

メールアドレス：

8

名前：

電話番号：

メールアドレス：

9

名前：

電話番号：

メールアドレス：

☐ 暗証番号

☐ ネットワーク暗証番号

☐ dアカウント

☐ dアカウントパスワード

☐ Google アカウント名

☐ Google アカウントパスワード

☐ La Member's 会員サービス登録番号(らくらくコミュニティ登録番号)

☐ La Member's 会員サービスパスワード(らくらくコミュニティパスワード)

総合お問い合わせ先
〈らくらくホンセンター〉

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **15777** (無料)
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

(らくらく) (みんな)
 **0120-6969-37**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9：00～午後8：00 (年中無休)

●番号をよくご確認くださいの上、お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモのホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

●オンライン修理受付サービスについては、ドコモのホームページをご覧ください。

ドコモのホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

故障お問い合わせ・修理申込み先

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **113** (無料)
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)

ahamoプランをご契約のお客様

■故障等のお問い合わせ

ahamoのホームページ
<https://ahamo.com/>



試供品のお問い合わせ先

試供品の不明点については下記のところまでお問い合わせください。

FCNT携帯電話用試供品お問い合わせ窓口

 **0120-466-652**

※携帯電話からもご利用になれます。

受付時間 午前9：00～午後5：00 (土・日・祝日・所定の休日を除く)

●番号をよくご確認くださいの上、お間違いのないようにおかけください。

●試供品については、本書内でご確認ください。

海外からのお問い合わせ先 (紛失・盗難・つながらない場合など)

■ドコモの携帯電話からの場合

 [+]**-81-3-6832-6600** (無料)

(「+」は「0」をロングプレスします。)

※「+」発信のかわりに国際電話アクセス番号でも発信できます。

■一般電話などからの場合

 滞在国の国際電話アクセス番号 **-81-3-6832-6600** (有料)

※日本向け通話料がかかります。

※国際電話アクセス番号については、ドコモのホームページをご覧ください。

受付時間 24時間(年中無休)

●番号をよくご確認くださいの上、お間違いのないようにおかけください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

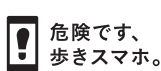
●お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収していますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ (自社・他社製品を問わず回収)



モバイルリサイクルネットワーク
環境にやさしいリサイクル



販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 FCNT株式会社

'22.1 (1.1 版)
CA92005-0641

